

平成8年度大学入学者選抜

受験案内

大学入試センター試験

出願期間

平成7年10月13日(金)~10月24日(火)

試験期日

平成8年 1月13日(土)・1月14日(日)

大学入試センター

この「受験案内」を手にされた皆さんへ

大学入試センター試験は、この試験を利用する国公立大学が大学入試センターと協力して同一の期日に同一の試験問題により、共同して実施するものです。

この試験は、大学に入学を志願する者の高等学校の段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的とするものです。その成績は、大学教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的に判定することに役立てるために、それぞれの大学がその判断と創意工夫により適正な方法で利用しようとするものです。

入学者の選抜において「大学入試センター試験」を利用することになっている大学(学部)(この冊子の54ページ以下に掲げられている。)に入学を志願する場合は、まず、「大学入試センター試験」を受験することになります。

この「受験案内」は、大学入試センター試験を受験するために必要な諸手続等を取りまとめたものです。内容をよく読み、誤りのないように出願してください。

なお、各大学での大学入試センター試験の利用方法は様々で、例えば、すべての大学・学部が利用する国公立大学でも同じではありませんし、私立大学においては利用する選抜の対象を入学定員の一部としたり、志願者に大学入試センター試験を受験するか、しないかの選択を委ねている場合もあります。

志願する各大学の学生募集要項などをよく読んで、どのように利用されるかを確認の上、大学入試センター試験を受験してください。

大学入試センター試験の利用を原則とする大学でも、次の選抜方法を実施する場合には、大学入試センター試験の受験を免除していることがあります。各大学の学生募集要項などでよく確認してください。

- ① 「推薦入学」の場合
- ② 帰国子女(中国引揚者等子女を含む。)、社会人又は外国人を対象として、一般の志願者と異なる選抜方法を実施する場合

★ この「受験案内」は、大学入試センター試験が終了した後も各大学の入学者選抜が終了するまでは、大切に保管しておいてください。

目次

I 志願票に記入する前に	1 出願の手順	2 ページ
	2 出願資格と出願資格を証明する書類	3 ページ
	3 検定料の納付方法等	7 ページ
	4 志願票の記入方法	10 ページ
	5 出願期間と出願方法等	14 ページ
II 志願票が受理されたら	1 確認はがき	16 ページ
	2 受験票・写真票・成績請求票	17 ページ
III あらかじめよく読んでおく	1 平成8年度大学入試センター試験実施日程	20 ページ
	2 試験期日・試験時間	21 ページ
	3 出題教科・科目等	22 ページ
	4 試験場の指定	24 ページ
	5 受験教科・科目成績の大学入試センター試験利用 大学への提供方法	26 ページ
	6 追試験及び再試験の実施	27 ページ
	7 身体に障害のある入学志願者の受験特別措置	28 ページ
	8 出願受付締切後の不慮の事故等による負傷者等の 受験特別措置	30 ページ
	9 受験に当たっての主な注意事項	31 ページ
	10 大学入試センター試験において、各選択科目間に 著しい得点差が生じた場合の取扱い	32 ページ
IV 大学入試センターへの問合せ、届出等		33 ページ
V 参考資料	1 高等学校等コード表	34 ページ
	2 平成8年度大学入試センター試験利用大学入学者選抜実施日程	53 ページ
	3 平成8年度大学入試センター試験利用大学一覧	54 ページ

(注) この受験案内には、志願票、検定料の納付書・領収証書(2種類)及び封筒(個人直接出願者用)を添付しておりますので、確認してください。

I 志願票に記入する前に

1 出願の手順

志願票に記入する前に、まず、出願の手順について確認し、必要な手続を行ってください。

[掲載ページ]

出願資格を証明する書類の入手

3～6ページ

検定料の納付

7～9ページ

志願票の作成

10～13ページ

出願書類の提出

14～15ページ

2 出願資格と出願資格を証明する書類

(1) 平成8年度大学入試センター試験に出願できる者は、大学入試センター試験を利用する大学に入学を志願する者であって、次のいずれかに該当する者です。

- ① 高等学校を卒業した者及び平成8年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成8年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(2) 出願資格の内訳とその出願資格を証明する書類は、次のとおりです。証明書類は、志願票に添付して提出してください。

① 高等学校を卒業した者及び平成8年3月卒業見込みの者

ア 高等学校等卒業見込者（通信制の課程を含む。）
〔平成8年3月高等学校（盲学校、聾学校、養護学校）の高等部を含む。〕を卒業見込みの者

証明書類	学校長から一括して証明されますので、志願者個人ごとには必要ありません。
------	-------------------------------------

イ 高等学校卒業者（盲学校、聾学校、養護学校の高等部を含む。）

証明書類	卒業証明書（出身高等学校長が発行するものでいつ発行されたものでもよい）
------	-------------------------------------

② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成8年3月修了見込みの者

○ 高等専門学校第3学年修了者及び平成8年3月修了見込者

証明書類	高等専門学校第3学年を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（高等専門学校長が発行するもの）
------	--

③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第69条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

ア 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成8年3月31日までに修了見込みの者、又はこれらに準ずる者で文部大臣の指定したもの（大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」合格者、中国引揚者等子女で大学入学のための準備教育を修了したもの等が該当する。）（昭和56年文部省告示第153号）

〔注1〕5～6ページ参照

証明書類	外国において学校教育の12年の課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（出身学校長が発行するもの。Diplomaを複写（コピー）したものでもよい） 文部大臣の指定したものに該当するものは、当該国の検定に合格したことを証明する書類又は我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（当該施設又は検定試験実施機関の長が発行するもの）
------	---

イ 文部大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成8年3月31日までに修了見込みの者（渋谷幕張シンガポール校、スイス公文学園、トゥレーヌ甲南学園、東海大学付属デンマーク校、立教英国学院、英国四天王寺学園、サウスクイーンズランドアカデミー、英国暁星国際学園、ドイツ桐蔭学園、テネシー明治学院、アルザス成城学園、ブレーメン国際日本学園、帝京ロンドン学園、駿台アイルランド国際学校及び慶應義塾ニューヨーク学院の各高等部がこれに該当する。）（平成3年文部省令第45号）

証明書類	在外教育施設の高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類（当該学校長が発行するもの）
------	--

ウ 文部大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）〔注2〕6ページ参照

証明書類	出身学校等を卒業又は修了したこと（卒業見込み又は修了見込みであること）を証明する書類又はこれに準ずるもの（出身学校長が発行するもの） 国際バカロレア資格を取得した者は、国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証書（International Baccalaureate Diploma）を複写（コピー）したもの
------	--

エ 大学入学資格検定に合格した者及び平成8年3月31日までに合格見込みの者で、平成8年3月31日までに18歳に達するもの

証明書類	(ア) 大学入学資格検定合格者 ・大学入学資格検定合格証書を複写（コピー）したもの又は合格証明書 （注）合格証明書は、文部省生涯学習局生涯学習振興課に請求し入手すること。 (イ) 科目合格者の単位（科目）修得による平成7年度大学入学資格検定に合格見込みの者 〔大学入学資格検定で既に一部の科目に合格し、残りの受検科目に相当する科目について、在学している高等学校の定時制の課程、通信制の課程又は専修学校の高等課程で、平成8年3月31日までに修得する見込みの者がこれに該当する。〕 ・次の①と②の書類 ① 大学入学資格検定科目合格通知書を複写（コピー）したもの又は平成7年度大学入学資格検定受検票を複写（コピー）したもの ② 受検科目に相当する科目の単位（科目）修得見込証明書 （注）科目合格通知書は、文部省生涯学習局生涯学習振興課に、単位（科目）修得見込証明書は、在学する学校長にそれぞれ請求し入手すること。
------	---

オ その他大学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

証明書類	当該大学の学長が発行した認定書等 〔注3〕6ページ参照
------	-----------------------------

〔注1〕「文部大臣の指定したもの」は、次のとおりです。

○ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で、平成8年3月31日までに18歳に達するもの（大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」等がこれに該当する。）

- 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、表1に掲げる教育施設又は表2に掲げる施設において、我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程（表2については、同表の上欄及び中欄に掲げる施設における研修並びに同表の下欄に掲げる施設における我が国の大学に入学するために必要な教科に係る教育をもって編成される当該課程）を修了し、かつ、平成8年3月31日までに18歳に達するもの

表1

東京外国語大学外国語学部附属日本語学校	国際学友会日本語学校
東京外国語大学留学生日本語教育センター	関西国際学友会日本語学校
大阪外国語大学留学生日本語教育センター	赴日留学生予備学校

表2

上欄	北海道中国帰国孤児定着促進センター、福島中国帰国孤児定着促進センター、中国帰国孤児定着促進センター、愛知中国帰国孤児定着促進センター、大阪中国帰国孤児定着促進センター、福岡中国帰国孤児定着促進センター
中欄	山形県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、長野県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、高知県、福岡県、長崎県、鹿児島県の各中国帰国者自立研修センター
下欄	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県の各中国帰国者自立研修センター

[注2] 「文部大臣の指定した者」の主なものは、次のとおりです。

- 教育職員免許法（昭和24年法律第147号）による小学校、中学校若しくは高等学校の教諭の普通免許状を有する者又は教育職員免許法施行法（昭和24年法律第148号）によりこれらの免許状を有するものとみなされた者（旧教員免許令（明治23年勅令第134号）に基づく旧実業学校教員検定に関する規程（大正11年文部省令第4号）による実習科目に関する限りの実業学校教員免許状を有する者を除く。）
- スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で平成8年3月31日までに18歳に達するもの
- 専修学校高等課程の修業年限3年以上の課程で文部大臣が別に指定したものを文部大臣が定める日以後に修了した者及び平成8年3月修了見込みの者
- 運輸省組織令（昭和59年政令第175号）による海員学校の本科を卒業した者及び平成8年3月卒業見込みの者

[注3] この認定による大学入試センター試験受験者は、出願資格を認定された大学以外の大学への出願は認められません。

出願資格及び出願資格を証明する書類について疑問がある場合は、出願する前に、できるだけ早く大学入試センターに照会してください。（照会先33ページ参照）

なお、4ページ③アの資格により出願する者のうち、特にインターナショナルスクールやアメリカンスクール等の出身者は、出願資格の確認等に時間がかかる場合がありますので、早めに照会してください。

3 検定料の納付方法等

(1) 検定料納付に当たっての留意事項

ア 検定料は、受験する教科数によって納付金額が異なりますので、次表により十分確認して、間違いのないよう納付してください。

（教科・科目の数え方9ページ参照）

① 検定料の額	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3教科以上 15,000円 ・ 2教科以下 9,500円
② 納付期間	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9月1日(金)から10月24日(火)までできるだけ早い時期に納付し、出願の準備を整えること。
③ 納付場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 銀行等（都市銀行、地方銀行、信託銀行、信用金庫等の日本銀行歳入代理店の窓口） ・ 郵便局（簡易郵便局を除く。） <p>（注）簡易郵便局とは、郵政大臣の委託により、地方公共団体・農業協同組合・消費生活協同組合等が郵便局の窓口業務を代行しているもので、ここでは検定料の払い込み業務は取り扱っていない。</p>
④ 使用する「納付書・領収証書」	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3教科以上を受験する場合 納付金額15,000円の「納付書・領収証書」（3枚1組）（白色）を使用すること。 ・ 2教科以下を受験する場合 納付金額9,500円の「納付書・領収証書」（3枚1組）（緑色）を使用すること。 <p>（注）どちらか一方を使用すること。</p>
⑤ 「納付書・領収証書」の記入方法	<p>現住所、入学志願者の氏名（フリガナ、漢字）、高等学校等コード（34～52ページ参照）を黒又は青のボールペンで正確に記入すること。</p>

イ 検定料を保護者等が払い込む場合でも、「納付書・領収証書」には、必ず**入学志願者本人の氏名**を記入してください。

誤って記入した場合（現住所、高等学校等コードを含む。）は、誤記入部分を二重線で消し、訂正してください。

ウ 納付場所から「納付書・領収証書」（3枚1組中の1枚目）を受け取る際に、領収日付印があることを確認してください。

(2) 出願に際しての留意事項

ア 領収日付印の押してある「納付書・領収証書」を、志願票裏面の所定欄にはり付けて大学入試センターへ提出してください。

イ 検定料納付後に誤記入、未記入等が判明した場合は、「官製はがき」に次の事項を明記し、速達郵便で届け出てください。

なお、手元にある「納付書・領収証書」は、訂正、補記した上、志願票の裏面にはり付けてください。(届出先33ページ参照)

- ① 誤記入、未記入の内容(正・誤が分かるように明記する)
- ② 氏名(フリガナ)、現住所、連絡電話番号、高等学校等コード
- ③ 「納付書・領収証書」が手元にある場合には、その納付書番号

ウ 検定料納付後、受け取った「納付書・領収証書」を紛失した場合は、大学入試センターに電話で連絡してください。(連絡先33ページ参照)

エ 検定料を納付し、その「納付書・領収証書」をはり付けた後に、志願票の記入の誤り等で、やむを得ず新しい志願票に書き替えなければならない場合には、「納付書・領収証書」を志願票ごと切り取って、新しい志願票の裏面にはり付けてください。(検定料は二重に納付しないでください。)

(3) その他の留意事項

ア 検定料を納付せずに出願した場合は、受理しません。

イ 出願を受理した後は、いかなる理由があっても既納の検定料は返還しません。

(注) 検定料を納付したが出願しなかった場合、検定料を誤って二重に納付した場合等は、検定料の返還請求ができるので、①返還請求の理由、②氏名、③現住所、④連絡電話番号、⑤高等学校等コードを明記した検定料返還請求願(様式は問わない)を作成し、「納付書・領収証書」を添付して、大学入試センター会計課に申し出てください。(返還時期は、3月末を予定しております。)

別記

教科・科目の数え方について

(1) 大学入試センター試験の出題教科・科目は、22～23ページのとおりですが、**検定料との関係での教科の数え方**は、次表のとおりです。

出題教科	教科の数え方	
国語		1教科
社会		1教科
数学	数学(A)、数学(B)を合わせて	1教科
理科	理科(A)、理科(B)、理科(C)を合わせて	1教科
外国語		1教科

(2) 3教科以上の受験として出願した場合は、受験教科数の制限はなく、22～23ページの出題教科・科目の中から、志望する大学が指定している教科・科目に合わせて自由な組合せで受験できます。

(3) 2教科以下の受験として出願した場合は、具体的に受験できる教科・科目を例示すると、次表のとおりです。

教科・科目数	組合せの例
1教科1科目	・「国語」
1教科2科目	・数学(A)と数学(B)
1教科3科目	・理科(A)と理科(B)と理科(C)
2教科3科目	・「国語」及び「理科(A)と理科(B)」
2教科5科目	・「数学(A)と数学(B)」及び「理科(A)と理科(B)と理科(C)」

2教科以下の受験として出願した者(検定料9,500円納付者)は、3教科以上を受験することはできません。

4 志願票の記入方法

(1) 記入上の注意について

ア 入学志願者は、志願票の記入例を参照し、まず「**志願票控**」に記入してみて、その記入内容に誤りがないことを確認した後に、「**志願票**」(提出用)に記入してください。

「志願票」(提出用)の用紙は、この受験案内に添付してあるものを使用してください。

イ 「志願票」(提出用)には、必ず入学志願者本人が黒又は青のボールペンで丁寧に記入してください。(身体に障害のある入学志願者で記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。)

ウ 誤って記入した場合は、誤記部分を二重線で消し、訂正してください。(訂正は文字がマスからはみ出てもかまいません。なお、修正液は使用しないでください。)

エ 「①高等学校等コード」欄

(ア) 「高等学校等コード」は、34～52ページの「高等学校等コード表」により記入してください。

(イ) 高等学校等卒業者は、出身の高等学校等のコードを記入してください。

オ 「④受験教科数」欄

2教科以下を受験(検定料9,500円)する場合は、「2教科以下受験」の文字を○で囲んでください。(3教科以上受験する志願者は記入しないでください。)

2教科以下の受験として出願した者は、出願後、3教科以上の受験に変更することはできません。(3教科以上の受験として出願した者は、試験当日に2教科以下を受験することはできませんが、検定料は返還されません。)

(教科・科目の数え方9ページ参照)

カ 「⑦性別」, 「⑧生年月日」欄

この欄は、記入漏れが多いので注意してください。

特に「性別」欄は、試験場を決定する上で重要な事項ですので、必ず記入してください。

キ 「⑩課程」, 「⑪学科」, 「⑫卒業見込・卒業の別」欄

高等学校卒業者及び卒業見込者は、必ず該当する文字を○で囲んでください。

ク 「⑭高等学校卒業者以外」欄

該当する出願資格の文字を○で囲んでください。

専修学校の高等課程の修了(見込)者及び海員学校の本科の卒業(見込)者は、「文部大臣の指定した者」の文字を○で囲んでください。

ケ 「現住所」欄

(ア) 高等学校等卒業見込者(通信制課程を除く。)は、「現住所」の欄は記入しないでください。

(イ) 高等学校卒業者等(通信制課程卒業見込者を含む。)は、次の事項に注意し志願票に「現住所」を必ず記入してください。

① 「現住所」は、住民登録の有無は問いませんが、**確認はがき**、**受験票等の送付先となります**ので、郵便物を確実に受領できるように正しく記入してください。

② 団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番号まで必ず記入してください。

下宿等の場合は、「○○○○方」などの肩書きを必ず記入してください。(現住所を大学入試センターの電子計算機に登録する際には「**⑩カタカナ・数字等記入**」欄により行いますので、記入例に従い最後まで正しく記入してください。)

③ 試験場は、この「現住所」に基づいて指定するので注意し、記入してください。

(2) 「別冊子試験問題の配付希望」欄の記入について(「工業数理」「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」「ドイツ語」「フランス語」)

数学(B)、外国語の受験希望者で、「数学Ⅱ」、「英語」の問題冊子のほかに、別冊子となっている「工業数理」又は「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」、「ドイツ語」又は「フランス語」の問題冊子の配付を希望する場合は、必ずこれらの科目の文字を○で囲んでください。(科目選択については22～23ページ参照)

記入しなかった場合は、「工業数理」「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」「ドイツ語」又は「フランス語」の問題冊子が配付されませんので、十分注意してください。(なお、これらの問題冊子の配付を受けた場合でも、「数学Ⅱ」、「英語」を選択解答することができます。)

(3) 「受験希望教科・科目」欄の記入について

ア 志願票記入時点での受験希望の教科・科目の文字を○で囲んでください。(「工業数理」「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」「ドイツ語」「フランス語」を除く。)

(科目選択については22～23ページ参照)

イ この欄は、試験場設定等の基礎資料とするために記入していただくもので、実際に受験する教科・科目は、試験当日、試験場で変更することができます。

例えば、社会で「日本史」を受験希望した者が、試験当日、「世界史」に変更することや、3教科以上の受験として出願した場合で、国語、社会、外国語の「3教科」を受験希望した者が、試験当日、数学や理科を加え、「4教科」又は「5教科」として受験することもできます。

ただし、2教科以下の受験として出願した者は、3教科以上受験することができません。

4) 志願票の記入例

高等学校等コード表(34~52ページ)の該当するコードを記入してください。
高等学校卒業生や高等学校卒業以外の資格で出願する者も必ず記入してください。

平成8年度大学入学者選抜大学入試センター試験

志願票 [提出用]

① 高等学校等コード (高等学校等コード表により記入)
2 | 1 3 4 4 0 6

② 身体障害者受験特別措置
希¹望
8

③ 整理番号 (高等学校単位に一連番号を右につめて記入)
9 | 10 11 12

④ 受験教科数
1 | 2教科以下受験
13

⑤ カタカナ記入(姓と名の間は、1コマをあげ、濁点及び半濁点は1コマとする。)
氏名 | アオハ カオル

⑥ 漢字等記入(かゝ書で丁寧に記入すること。)
名 | 青葉 薫

⑦ 性別
男¹ 女²
52

⑧ 生年月日
年号 | 年 | 月 | 日
M | T | S | 5 | 1 | 0 | 7 | 2 | 5

⑨ 連絡電話番号 (自宅、下宿、寮等)
0426-12-8600

出願資格
⑩ 高等学校卒業生(卒業見込者を含む。)
⑪ 課程 | ⑫ 学 科 | ⑬ 卒業見込・卒業の別 | ⑭ 高等学校卒業生以外

⑮ (郵便番号) (都道府県名) (郡・市名)
193- | 東京都 | 八王子市

⑯ (区・町村名) (町・丁目・番地・団地・棟・号名) (方)
千代町5丁目19-23 | 青葉ハイツA棟3号室山田三郎方

⑰ 都道府県名
トウキョウト

⑱ 郡・市・区・町村名
ハチオウシ

⑲ 町・丁目・番地・団地・棟・号・方等名
センニンチョウ 5チョウメ 19-23
アオハ ハイツ Aトウ 3コウ ヲシツ
ヤマダ サフ ロウ カタ

別冊子試験問題の配付希望
⑰ 数 学 | ⑱ 外国語 | ⑲ 社 会 | ⑳ 数 学 | ㉑ 理 科 | ㉒ 外 国 語

高等学校名を記入してください。
高等学校卒業以外の資格で出願する者は出願資格を記入してください。

志願者全員が必ず記入してください。(自宅以外の下宿、寮、実家等でも結構です。)

高等学校卒業生(卒業見込者)は、該当する文字を○で囲んでください。

高等学校卒業生等(通信制課程卒業見込者を含む)は、現住所を記入してください。
高等学校卒業生等(通信制課程卒業見込者を除く)は、現住所を記入しないでください。

郡・市・区・町村、町・丁目・番地・団地名・棟・号・方等の間は1コマあけてください。

この4科目については、問題冊子の配付を希望する場合だけ、その科目の文字を○で囲んでください。
(出願時に申告しなかった場合は、これらの科目を受験することができません。)

該当する文字を○で囲んでください。

身体障害者受験特別措置を申請する者だけ「希望」の文字を○で囲んでください。

志願者は記入しないでください。

2教科以下を受験する者だけ「2教科以下受験」の文字を○で囲んでください。

該当する年号の文字を○で囲んでください。

1ケタの場合は、あたまに0を記入してください。

例: 平成7年3月卒業生は、07, 昭和63年3月卒業生は、63と記入してください。

団地・アパート等の棟番号・戸番まで必ず記入してください。
下宿等の場合は「〇〇〇方」などの肩書きを必ず記入してください。

志願票記入時点での受験希望教科・科目の文字を○で囲んでください。
(受験する教科・科目は、試験当日、試験場で変更することができます。11ページ(3)イ参照のこと。)

平成8年度大学入学者選抜大学入試センター試験

志願票控

① 高等学校等コード (高等学校等コード表により記入)
2 | 1 3 4 4 0 6

② 身体障害者受験特別措置
希¹望
8

③ 整理番号 (高等学校単位に一連番号を右につめて記入)
9 | 10 11 12

④ 受験教科数
1 | 2教科以下受験
13

⑤ カタカナ記入(姓と名の間は、1コマをあげ、濁点及び半濁点は1コマとする。)
氏名 | アオハ カオル

⑥ 漢字等記入(かゝ書で丁寧に記入すること。)
名 | 青葉 薫

⑦ 性別
男¹ 女²
52

⑧ 生年月日
年号 | 年 | 月 | 日
M | T | S | 5 | 1 | 0 | 7 | 2 | 5

⑨ 連絡電話番号 (自宅、下宿、寮等)
0426-12-8600

出 願 資 格
⑩ 課程 | ⑪ 学 科 | ⑫ 卒業見込・卒業の別 | ⑬ 卒業した年 | ⑭ 高等学校卒業生以外

⑮ (郵便番号) (都道府県名) (郡・市名)
193- | 東京都 | 八王子市

⑯ (区・町村名) (町・丁目・番地・団地・棟・号名) (方)
千代町5丁目19-23 | 青葉ハイツA棟3号室山田三郎方

⑰ 都道府県名
トウキョウト

⑱ 郡・市・区・町村名
ハチオウシ

⑲ 町・丁目・番地・団地・棟・号・方等名
センニンチョウ 5チョウメ 19-23
アオハ ハイツ Aトウ 3コウ ヲシツ
ヤマダ サフ ロウ カタ

別冊子試験問題の配付希望
⑰ 数 学 | ⑱ 外国語 | ⑲ 社 会 | ⑳ 数 学 | ㉑ 理 科 | ㉒ 外 国 語

10月25日以降の消印で郵送されたものは受理しないので注意してください。

(注) 記入に当たっては、10~11ページの記入上の注意、12ページの志願票の記入例を参照してください。

5 出願期間と出願方法等

(1) 出願期間

平成 7 年10月13日（金）～ 10月24日（火）（10月24日消印有効）

（10月25日以降の消印のものは、いかなる理由があっても受理しません。）

(2) 出願方法

区 分	出 願 書 類	提 出 方 法
高等学校等卒業見込者（通信制課程を含む。）	志願票 〔検定料「納付書・領収証書」を裏面の所定欄にはり付けること。〕	入学志願者は、左記の志願票を在学している高等学校等に提出すること。 （高等学校経由出願）
高等学校卒業業者等	① 志願票 〔検定料「納付書・領収証書」を裏面の所定欄にはり付けること。 ・現住所は、正確に記入すること。〕 ② 出願資格を証明する書類 〔卒業証明書が出身高等学校の封筒に入っているものは、封筒から出して（「開封無効」と表示のあるものを除く。）添付すること。〕	入学志願者は、左記の志願票と証明書類を取りそろえて、この受験案内に添付してある封筒を使用し、必ず書留便で郵送すること。 （個人直接出願）

(3) 出願に当たっての留意事項

ア 大学入試センター試験では、受験する教科数によって検定料の納付金額が異なります。
（検定料の納付方法 7～9 ページ参照）

イ 2 教科以下の受験として出願した者は、出願後、3 教科以上の受験に変更することができないので、十分留意して出願してください。（3 教科以上の受験として出願した者は、試験当日に 2 教科以下を受験することはできませんが、検定料は返還されません。）
（出題教科・科目等 22～23 ページ参照）

ウ 出願方法について不明な点がある場合は、なるべく早く大学入試センターに照会してください。
（照会先 33 ページ参照）

(4) 出願後の留意事項

ア 志願票を提出した後、氏名、現住所（志願票に現住所を記入した者だけ）、連絡電話番号に変更があった場合は、「官製はがき」に次の事項を明記し、速達郵便で平成 8 年 1 月 12 日（金）（大学入試センター試験前日）までに届け出てください。
（届出先 33 ページ参照）

- ① 変更したものの新・旧が分かるように明記する。
- ② 氏名（フリガナ）、現住所（フリガナ）、連絡電話番号、高等学校等コード、高等学校名（高等学校出身者以外の者は出願資格）

イ 志願票を提出した後に現住所を変更しても、試験場の変更は認められないので注意してください。
（試験場の指定 24～25 ページ参照）

ウ 受験票到着後に氏名を変更した場合は、受験票等の再発行が必要となります。必要な手続きを取ってください。
（受験票等の再発行 18～19 ページ参照）

II 志願票が受理されたら

1 確認はがき

(1) 確認はがきの送付

大学入試センターは、受理した志願票の記入事項を電子計算機に登録した後、その主要事項について、入学志願者に照合確認を求め、次表のとおり確認はがきを送付します。

なお、確認はがきが、11月14日(火)までに届かない場合は、必ず大学入試センターに電話で届け出てください。(届出先33ページ参照)

区 分	送 付 方 法
高等学校等卒業見込者 (通信制課程を除く。)	在学している高等学校等を経由して送付します。
高等学校卒業者等 (通信制課程卒業見込者を含む。)	本人に直接送付します。

(2) 確認が必要な事項

確認はがきには、次の登録事項が記載されています。誤りがないかどうか十分確認してください。

- ① 氏 名 (慣用の字体又はカタカナで表記されている場合がありますが、登録の誤りではありません。)
- ② 現 住 所 (志願票に現住所を記入した者だけ)
- ③ 高等学校等コード
- ④ 性 別
- ⑤ 生 年 月 日
- ⑥ 連絡電話番号
- ⑦ 受験教科数
- ⑧ 別冊子試験問題の配付希望 (別冊子の工業数理、簿記会計Ⅰ・Ⅱ、ドイツ語、フランス語の配付を希望した者は「当該科目名」が表示され、希望しない者には「なし」と表示される。)

(3) 登録事項に誤りがあった場合

確認の結果、登録事項に誤りがあった場合は、確認はがきの誤りがあった箇所を「赤のボールペン」で修正し、修正した「確認はがき」を封筒に入れて、速達郵便で受領日を含めできる限り2日以内に返送してください。(返送先33ページ参照)

なお、登録事項に誤りがなかった場合は、手続は必要ありません。

2 受験票・写真票・成績請求票

(1) 受験票等の送付

大学入試センターは、志願票の記入内容を確認した後、下の見本のような受験票・写真票・成績請求票を「受験上の注意」とともに、次表のとおり送付します。

なお、受験票等が12月20日(水)までに届かない場合は、必ず大学入試センターに再発行を申請してください。(受験票等の再発行18~19ページ参照)

区 分	送 付 方 法
高等学校等卒業見込者 (通信制課程を除く。)	在学している高等学校等を経由して送付します。
高等学校卒業者等 (通信制課程卒業見込者を含む。)	本人に直接送付します。

受験票・写真票・成績請求票 (見本)

受験票

① 大学入試センター試験受験時に持参
② 各大学の個別学力試験受験時に持参
③ 各大学の入学手続時に持参

平成8年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験票

受験番号 1001K 試験場コード 20001X

東西大学 第1試験場

所在地 東京都目黒区駒場 2-19-23 試験当日の電話 03-3465-8600 上履き持参

道 順 京王帝都電鉄 井の頭線「駒場東大前」駅西口下車、徒歩5分。 発行回数 1

193 東京都八王子市

センシティブ 5チヨウメ 19-23
アオハ カオル 3コウツツ
ヤマタ サフドウ カタ
(アオハ カオル)
青葉 薫 殿
(134406-000001)

写真 (4cm×3cm)
写真の裏に氏名を記入の上、あらかじめしっかりと貼って置いてください。
性別 男
昭和51年07月25日生

別冊子試験問題の配付希望
ドイツ語

問い合わせ先 東西大学 電話 03-3465-8600

裏面の注意事項をよく読んでください。 大学入試センター 〒153 東京都目黒区駒場2丁目19番23号 電話 (03) 3465-8600

成績請求票

切り離して、個別学力試験に出願する際、出願書類にはり付けて提出

2募 第2次募集用 私 私立大学用 私 私立大学用

1001K - 20001X - 1 (アオハ カオル) 青葉 薫 X 1001K - 20001X - 1 (アオハ カオル) 青葉 薫 X 1001K - 20001X - 1 (アオハ カオル) 青葉 薫 X

C 日程群用 私 私立大学用

1001K - 20001X - 1 (アオハ カオル) 青葉 薫 X 1001K - 20001X - 1 (アオハ カオル) 青葉 薫 X

B後 日程・後期日程用 私 私立大学用

1001K - 20001X - 1 (アオハ カオル) 青葉 薫 X 1001K - 20001X - 1 (アオハ カオル) 青葉 薫 X

A前 日程・前期日程用 推薦 国公立推薦入学用

1001K - 20001X - 1 (アオハ カオル) 青葉 薫 X 1001K - 20001X - 1 (アオハ カオル) 青葉 薫 X

写真票

写真 (4cm×3cm)
写真の裏に氏名を記入の上、あらかじめしっかりと貼って置いてください。
性別 男

1 この写真票は、受験票とともに必ず持参してください。
2 この写真票は、試験時間内に回収するので、受験票と切り離して、机の上の受験番号票の上に置いてください。

1001K - 20001X - 1 (アオハ カオル) 青葉 薫

② 受験票・写真票・成績請求票の受領後の取扱い

ア 受験票の取扱い

- (ア) 写真欄へ写真(縦4cm×横3cm)をしっかりとり付け、志願者本人が自署欄へ氏名を記入しておいてください。(身体に障害のある入学志願者で記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。)
- (イ) 大学入試センター試験当日、試験場に必ず持参しなければなりません。
- (ウ) 各大学の個別学力試験及び入学手続の際にも、必要となるので、大切に保管しておいてください。詳しくは各大学の募集要項等により十分確認してください。

イ 写真票の取扱い

- (ア) 写真欄へ写真(縦4cm×横3cm)をしっかりとり付け、志願者本人が自署欄へ氏名を記入しておいてください。(身体に障害のある入学志願者で記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。)
- (イ) 大学入試センター試験当日、試験場に必ず持参しなければなりません。

ウ 成績請求票の取扱い

- (ア) 各大学に出願する際、大学の募集要項等をよく読み、指定されている成績請求票をはり付けて出願してください。
- (イ) 大学入試センター試験を課さない国公立大学の推薦入学に出願する場合は、「国公立推薦入学用」の成績請求票をはる必要はありません。(国公立大学の推薦入学は、一つの大学・学部には出願できないので注意してください。)
- (ウ) 私立大学用成績請求票を当初発行の4枚を超えて必要とする場合は、追加発行するので、次の①及び②の事項を明記し③を同封して速達郵便で申請してください。(申請方法及び申請先33ページ参照)

- ① 私立大学用成績請求票の希望枚数
- ② 氏名(フリガナ)、現住所(フリガナ)、連絡電話番号、高等学校等コード、高等学校名(高等学校出身者以外の者は出願資格)
- ③ 770円分の切手をはった返信用の封筒

(注) 追加発行した私立大学用成績請求票は、当初発行したものと用紙の色が異なります。

③ 受験票・写真票・成績請求票の再発行

ア 次の事項に該当する場合は、受験票、写真票、成績請求票の全部又は一部を再発行します。

再発行を受けた場合には、当初発行のものは無効となります。

なお、②～④の理由による場合は、当初発行の受験票等を大学入試センターに返送してください。

- ① 受験票・写真票・成績請求票が、12月20日(水)までに届かない場合(不着)
- ② 氏名に変更があった場合
- ③ 氏名、性別、生年月日に誤りがあった場合
- ④ 受験票、写真票、成績請求票を汚損した場合
- ⑤ 受験票、写真票、成績請求票を紛失した場合

(注) 1 再発行した受験票等は、当初発行したものと用紙の色が異なります。
2 「現住所の変更・誤り」の場合は、再発行の必要はありません。

イ 再発行申請の必要書類

申請方法及び申請先は、33ページを参照してください。

	区 分	必 要 書 類 等
大学入試センター試験前	「受験票」、「写真票」、「成績請求票」を再発行申請する場合	① ウの再発行申請書 ② 不着、紛失以外は当初発行の受験票等 ③ 770円分の切手をはった返信用の封筒
	「受験票」、「成績請求票」を再発行申請する場合	① ウの再発行申請書 ② 紛失以外は当初発行の受験票等 ③ 写真 1枚 ・写真の大きさは、縦4cm、横3cm、申請日前3か月以内に撮影した無帽上半身のもの。 なお、受験時に眼鏡を着用した者は、眼鏡を着用して撮影したもの。当初の受験票に使用した写真と同一のものが望ましい。 ④ 署名 1枚 ・縦1cm、横4cmの白紙に、氏名を黒又は青のボールペンで横書きに自署したもの。 ⑤ 770円分の切手をはった返信用の封筒
大学入試センター試験後	「受験票」のみを再発行申請する場合	① ウの再発行申請書 ② 紛失以外は当初発行の成績請求票 ③ 770円分の切手をはった返信用の封筒
	「成績請求票」のみを再発行申請する場合	① ウの再発行申請書 ② 紛失以外は当初発行の成績請求票 ③ 770円分の切手をはった返信用の封筒

ウ 再発行申請書の作成例

適宜の用紙を使って次の要領で「再発行申請書」を作成してください。

(「受験票」と「成績請求票」のA前、B後を紛失した場合の再発行申請書作成例)

大学入試センター試験
受験票等再発行申請書

申請事由 紛失

種 別 受験票、成績請求票 A前、B後

氏 名 アバ カサ 青葉 薫

現住所 193 東京都 八王子市 千代町 5丁目 19-23
青葉ハイムA棟3号室 ヲダ三郎方

電 話 0426-12-8600

高等学校コード 13440G

高等学校名 西多摩高校

紛失、汚損、氏名変更、不着等の申請の理由を記入してください。(不着の場合は、はがきで申請すること。)

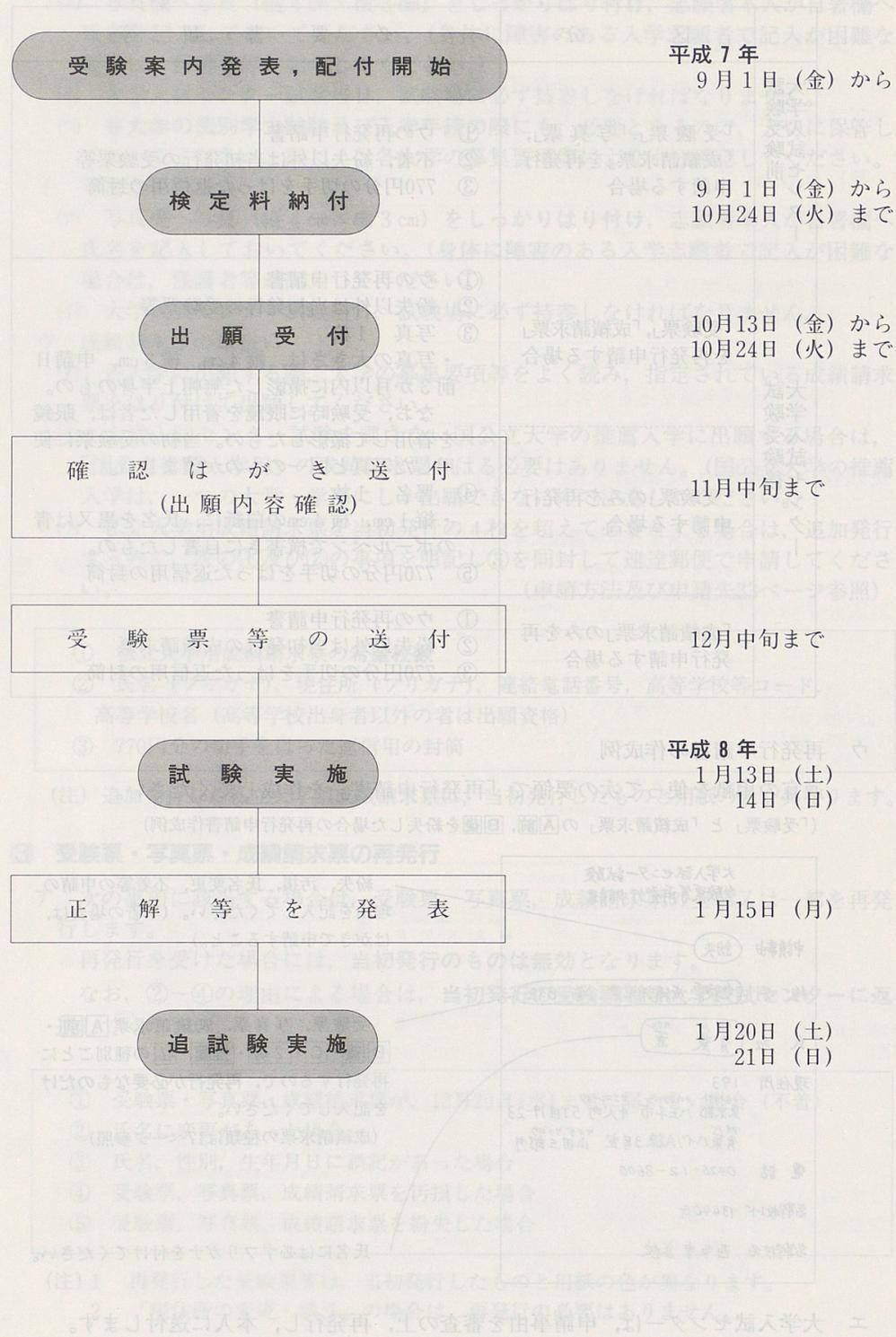
受験票、写真票、成績請求票 A前・B後・C・2募・推薦・私の種別ごとに再発行するので、再発行が必要なものだけを記入してください。
(成績請求票の種類は17ページ参照)

氏名には必ずフリガナを付けてください。

エ 大学入試センターは、申請事由を審査の上、再発行し、本人に送付します。

III あらかじめよく読んでおく

1 平成8年度大学入試センター試験実施日程



2 試験期日・試験時間

期 日	試 験 教 科 ・ 科 目	試 験 時 間
平成8年 1月13日(土)	外国語 「英語Ⅰ・英語Ⅱ」, 「ドイツ語」, 「フランス語」	10:00~11:20
	数学(A) 「数学Ⅰ」	12:50~13:50
	数学(B) 「数学Ⅱ」, 「工業数理」, 「簿記会計Ⅰ・ 簿記会計Ⅱ」	14:40~15:40
1月14日(日)	理科(A) 「物理」, 「地学」	16:30~17:30
	理科(B) 「化学」, 「理科Ⅰ」	10:00~11:00
	国 語 「国語Ⅰ・国語Ⅱ」	12:30~13:50
	社 会 「倫理, 政治・経済」, 「日本史」, 「世界史」, 「地理」, 「現代社会」	14:40~15:40
	理科(C) 「生物」	16:30~17:30

(注) 第1日目と、第2日目の2時限目の試験開始時刻が異なりますので、十分注意してください。

3 出題教科・科目等

(1) 出題教科・科目等は、次表のとおりです。

教科	グループ	出題科目	試験時間 (配点)	出題方法等	科目選択の方法等
国語		『「国語Ⅰ」・ 「国語Ⅱ」』	80分 (200点)	「国語Ⅰ」・「国語Ⅱ」の範囲 の近代以降の文章，古典 (古文，漢文)を出題する。	
社会		『「倫理」， 「政治・経済」 「日本史」 「世界史」 「地理」 「現代社会」』	60分 (100点)		左記出題科目の5科 目のうちから1科目を 選択し，解答する。
数学	A	「数学Ⅰ」	60分 (100点)		
	B	「数学Ⅱ」 「工業数理」 『「簿記会計 Ⅰ」・「簿記会 計Ⅱ」』	60分 (100点)	「数学Ⅱ」の電子計算機 と流れ図は，出題範囲から 除く。 「数学Ⅱ」については， 「数学Ⅱ」を履修した者並 びに「代数・幾何」，「基礎 解析」及び「確率・統計」 のうち2科目以上を履修し た者のいずれにも対応した 出題とする。 「簿記会計Ⅱ」は，前半 の内容(①特殊な取引の記 帳，②帳簿組織，③株式会 社の記帳)を出題範囲とする。	左記出題科目の3科 目のうちから1科目を 選択し，解答する。 ただし，科目選択に 当たり，「数学Ⅱ」の ほか「工業数理」又は 「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」の 問題冊子の配付を希望 する場合は，大学入試 センター試験の出願時 に申告する。
理科	A	「物理」 「地学」	60分 (100点)	「物理」，「地学」の出題 には，「理科Ⅰ」に含まれ るそれぞれの関連内容を含 む。	左記出題科目の2科 目のうちから1科目を 選択し，解答する。
	B	「化学」 「理科Ⅰ」	60分 (100点)	「化学」の出題には，「理 科Ⅰ」に含まれる関連内容 を含む。	左記出題科目の2科 目のうちから1科目を 選択し，解答する。
	C	「生物」	60分 (100点)	「生物」の出題には，「理 科Ⅰ」に含まれる関連内容 を含む。	

外国語	『「英語Ⅰ」・ 「英語Ⅱ」 「ドイツ語」 「フランス語」』	80分 (200点)		左記出題科目の3科 目のうちから1科目を 選択し，解答する。 ただし，科目選択に 当たり，「英語」のほ か「ドイツ語」又は 「フランス語」の問題 冊子の配付を希望する 場合は，大学入試セン ター試験の出願時に申 告する。
-----	--	---------------	--	--

- (注) 1 「国語」の出題分野別の配点は，「近代以降の文章(2問100点)，古典(古文(1問50点)，漢文(1問50点))」とする。
2 「工業数理」の使用単位系は，国際単位系(SI)に統一する。
3 数学(A)及び数学(B)においても，他の教科・科目と同様に補助具(そばん，電卓，グラフ用紙，定規，コンパス等)の使用は認めない。

(2) 大学入試センター試験は，主として多肢選択による客観式の検査方式により出題し，解答はマーク方式によります。

(3) 3教科以上の受験として出願した者は，受験教科数の制限はありませんが，2教科以下の受験として出願した者は，2教科を超える教科の選択はできませんので注意してください。(教科・科目の数え方9ページ参照)

(4) 出題科目及び科目選択の方法等は，(1)の表のとおりであり，受験者は試験室において解答科目を選択し，解答することになります。

ただし，数学(B)，外国語の受験希望者で，「数学Ⅱ」，「英語」のほかに，別冊子となっている「工業数理」又は「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」，「ドイツ語」又は「フランス語」の問題冊子の配付を希望する場合は，大学入試センター試験の出願時に申告しなければなりません。申告しなかった場合は，これらの科目を受験することができませんので注意してください。(申告の方法11ページ参照)

(注) 各大学においては，「現代社会」「理科Ⅰ」「工業数理」「簿記会計Ⅰ・Ⅱ」の科目について解答できる者に制限を設けている場合もありますので，各大学の募集要項等をよく読んで，教科・科目の選択を行ってください。
例えば，「現代社会」「理科Ⅰ」を選択解答できる者については，高等学校の「普通科」「理数科」の卒業(見込)者以外の者に限るなどの制限を設けている大学もあります。

4 試験場の指定

- (1) 各入学志願者の試験場は、原則として都道府県を単位とする次ページの「試験地区区分表」に基づき、各国公立大学が設定した試験場の中から、大学入試センターが志願者数の分布等を勘案し、指定します。
- (2) 大学入試センターが指定する試験場は、次表のとおり出願資格によって異なります。

出 願 資 格	指定する試験場	備 考
① 高等学校等卒業見込者 (通信制課程を除く。)	原則として在学する 高等学校等が所在する 試験地区内の試験場	「試験地区」は、 原則として都道府 県を単位とする。 ただし、 北海道 埼玉県 千葉県 神奈川県 大阪府 兵庫県 島根県 長崎県
② 高等学校卒業者等 (通信制課程卒業見込者を含む。)	原則として志願票に 記入された現住所の試 験地区内の試験場	鹿児島県 沖縄県 にあっては、次ペ ージの「試験地区 区分表」で定める とおりとする。

- (3) 各入学志願者の試験場は、受験票に記載して通知します。
- (4) 指定された試験場以外での受験は認めません。
- (5) 出願後の現住所変更による試験場の変更は認めません。

試験地区区分表 (試験地区名)

北海道	石狩支庁地区	千 葉 県	鳥 取 県
〃	空知支庁地区	[埼玉県の一部を含む。]	[兵庫県の一部を含む。]
〃	上川・宗谷・留萌 支庁地区	[柏市、我孫子市は 茨 城県 へ	島 根 県
〃	後志支庁地区	流山市、浦安市、東 葛飾郡沼南町、印旛 郡印西町は 東京都 へ	[鹿足郡は 山口県 へ]
〃	檜山・渡島支庁 地区	東 京 都	岡 山 県
〃	胆振・日高支庁 地区	[埼玉県、千葉県及び 神奈川県の一部を含 む。]	広 島 県
〃	十勝支庁地区	神 奈 川 県	山 口 県
〃	根室・釧路支庁 地区	[横浜市鶴見区・神奈 川区・西区・中区・ 港北区・緑区・青葉 区・都筑区・瀬谷区、 川崎市、相模原市は 東京都 へ	[島根県の一部を含む。]
青 森 県	網走支庁地区	新 潟 県	徳 島 県
青 森 県	森 県	瀧 川 県	香 川 県
宮 城 県	手 島 県	石 川 県	愛 媛 県
秋 田 県	城 島 県	福 山 県	高 知 県
山 形 県	田 形 県	山 梨 県	福 岡 県
福 島 県	島 形 県	長 野 県	[長崎県の一部を含む。]
茨 城 県	城 島 県	岐 阜 県	佐 賀 県
[千葉県の一部を含む。]	栃 木 県	静 岡 県	長 崎 県
[埼玉県の一部を含む。]	群 馬 県	愛 知 県	[壱岐郡、対馬支庁は 福岡県 へ
[埼玉県の一部を含む。]	埼 玉 県	滋 賀 県	熊 本 県
[久喜市、幸手市、北 葛飾郡鷺宮町は 栃木 県 へ	行田市、本庄市、深 谷市は 群馬県 へ	京 都 府	大 分 県
春日部市、越谷市は 千葉県 へ	川口市、秩父市、所 沢市、飯能市、東松 山市、狭山市、草加 市、入間市、和光市、 新座市、上福岡市、 坂戸市、鶴ヶ島市、 日高市、入間郡、比 企郡、秩父郡は 東京 都 へ	[大阪府の一部を含む。]	宮 崎 県
		大 阪 府	鹿 児 島 県
		[枚方市、寝屋川市、 交野市は 京都府 へ	[大島郡和泊町・知名 町・与論町は 沖縄県 へ
		兵 庫 県	沖 縄 県
		[城崎郡香住町、美方 郡村岡町・浜坂町・ 美方町・温泉町は 鳥 取県 へ	那 覇 地 区
		奈 良 県	[那覇市、石川市、具 志川市、宜野湾市、 浦添市、名護市、糸 満市、沖縄市、国頭 郡、中頭郡、島尻郡
		和 歌 山 県	[鹿児島県の一部を含む。]
			〃 宮 古 地 区
			[平良市、宮古郡]
			〃 石 垣 地 区
			[石垣市、八重山郡]

5 受験教科・科目成績の大学入試センター試験 利用大学への提供方法

- (1) 大学入試センター試験を利用する各大学は、大学入試センター試験の出題教科・科目の中から、入学志願者に解答させる教科・科目及びその利用方法を定めています。各入学志願者は、志望する大学の募集要項等により、これらを確認の上、受験してください。
- (2) 大学入試センターは、大学入試センター試験を利用する各大学からの請求に基づき、請求した大学が、入学者選抜に利用すると指定している教科・科目のうち、当該大学の入学志願者が受験しているすべての教科・科目の試験成績を、請求した各大学に対して提供します。
なお、国語の特定分野を利用する大学へは、国語の分野別（「近代以降の文章」「古典（古文、漢文）」）の成績も提供します。
- (3) 大学入試センター試験利用大学の教科・科目の指定と、指定された教科・科目数を超えて受験した場合における成績提供及び各大学における成績の利用方法を例示すると、次のとおりです。

志願者に対する大学の指定	大学入試センターから大学への成績の提供	利用方法
「国語」、「社会」、「外国語」の3教科から1教科選択	当該大学を志願した受験者が「国語」、「社会」、「外国語」を受験していれば、この3教科の全部の成績	いずれの教科・科目が選抜に利用されるかについては、各大学の募集要項等で確認してください。
物理、化学、生物の3科目から1科目選択	当該大学を志願した受験者が物理と化学を受験していれば、この2科目の成績	

- (4) 2教科以下の受験として出願した者の成績提供について
- ア 2教科以下の受験として出願した者の成績提供についても、基本的には上記(1)～(3)のとおりです。
- イ 2教科以下の受験として出願した者が、誤って3教科以上を受験していた場合は、受験した教科のうちから試験時間割順に二つまでの教科を、当該志願者の「受験した教科」として成績を提供します。

6 追試験及び再試験の実施

(1) 追試験の実施

ア 追試験の対象者

- ① 疾病・負傷により試験を受験できない者
- ② 試験場に向かう途中の事故により試験を受験できない者
- ③ その他やむを得ない事由により試験を受験できない者

イ 実施期日は、平成8年1月20日(土)、21日(日)とします。

ただし、この期日より後に②の再試験を実施する必要がある場合は、再試験と同一の期日に実施します。

ウ 試験時間及び試験教科・科目等は、21ページのとおりです。

エ 追試験の試験場は、全国を2地区に分け地区ごとに1か所設定します。

なお、地区別の試験場は、受験票を送付する際同封する「受験上の注意」に明示します。

オ 追試験の受験申請

本人又は代理人が、「受験票」に記載されている「問い合わせ大学」に行き申請してください。申請の受付時間、申請方法等の詳細については「受験上の注意」に明示します。

(2) 再試験の実施

ア 再試験は、雪・地震等による災害その他の事情により、本試験が所定の期日に実施できないか又は完了しなかった場合に実施します。なお、この再試験についての追試験はありません。

イ 再試験の実施期日は、平成8年1月20日(土)、21日(日)とし、当日の実施が不可能な場合は、この期日より後にできるだけ速やかに実施します。

7 身体に障害のある入学志願者の受験特別措置

(1) 身体に障害のある入学志願者の受験特別措置

ア 大学入試センター試験では、次表に掲げる身体に障害のある入学志願者（これに準ずる者を含む。）のために、その障害の種類・程度に応じ、点字による出題、マーク方式によらない文字又はチェックによる解答、代筆による解答、試験時間の延長、特定試験室の設定等の特別措置（詳しくは「受験案内（別冊）」に掲載）を行うこととしています。

区分	身体障害の程度
盲者 （強度の弱視者を含む。）	1 両眼の矯正視力が0.1未満のもの 2 両眼の矯正視力が0.1以上0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、点字による教育を必要とするもの又は将来点字による教育を必要とすることとなると認められるもの
聾者 （強度の難聴者を含む。）	1 両耳の聴力レベルが100デシベル以上のもの 2 両耳の聴力レベルが100デシベル未満60デシベル以上のものうち、補聴器の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1 体幹の機能の障害が体幹を支持することが不可能又は困難な程度のもの 2 上肢の機能の障害が筆記をすることが不可能又は困難な程度のもの 3 下肢の機能の障害が歩行をすることが不可能又は困難な程度のもの 4 前3号に掲げるもののほか、肢体の機能の障害がこれらと同程度以上のもの 5 肢体の機能の障害が前各号に掲げる程度に達しないものうち、6月以上の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者 （身体虚弱者を含む。）	1 慢性の胸部疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が6月以上の医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が6月以上の生活規制を必要とする程度のもの

（注）学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠した。

イ 特別措置を希望する場合は、出願時に「身体障害者受験特別措置申請書」（「受験案内（別冊）」に折り込まれている。）等を提出してください。大学入試センターで審査の上、特別措置を決定します。

ウ 日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の特別措置との関係から特別措置として申請することが必要ですので注意してください。

なお、出願締切後に申請した場合は、申請内容によっては対応が直ちにできないものがあるため、特別措置が認められないこともありますので十分注意してください。

エ 特別措置を申請するには、「受験案内（別冊）」が必要となります。この「別冊」は、大学等では配付していませんので、次の要領により、できるだけ早く大学入試センターに請求してください。

請求方法	郵便はがき（表面に「受験案内（別冊）請求」と朱書）又は電話
請求先	〒153 東京都目黒区駒場2丁目19番23号 大学入試センター事業第一課 問合せ専用電話 (03)3465-8600 （月曜日から金曜日9時30分～17時、祝日は除く。）
記載を要する事項	氏名（フリガナ）、現住所、連絡電話番号、在学（又は出身）学校名等

(2) 志望大学との事前相談

身体障害の種類・程度によっては、大学・学部等において受験及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので、次のとおり志望大学と事前相談を行ってください。

① 代筆による解答を希望する者

大学入試センター試験へ出願する際に、志望大学との事前相談の状況等を提出書類に記載していただくこととなりますので、出願以前のできるだけ早い時期に入学を志望する大学と緊密な相談を行ってください。

② 代筆による解答を希望する者以外の者

当該大学が定めている期日までに、十分相談してください。

3 試験終了後の注意事項

「解答やめ、鉛筆を置いてください。」と指示があった際は、直ちに解答をやめてください。この指示があった後は、いかなる理由があっても解答用紙の修正、加筆等は認められません。

（注）ここに記載した事項以外にも注意が必要な事項がありますので、受験票を送付する際同時に「受験上の注意」をよく読んでおいてください。

8 出願受付締切後の不慮の事故等による負傷者等の受験特別措置

- (1) 出願受付締切後の不慮の事故等のため特別措置を希望する者にも、大学入試センターで審査の上、身体に障害のある入学志願者に準じた特別措置を行います。
- (2) 不慮の事故等のため特別措置を希望する場合は、速やかに本人又は代理人が「受験票」及び「医師の診断書」を持参の上、受験票の「問い合わせ大学」欄に記載された大学に行き申請してください。

なお、申請が試験開始の直前であったり、申請内容への対応が直ちにできないような場合には、希望する特別措置が行えないこともありますので、ご了承ください。

受験者 【身体障害者を含む】	1. 慢性の胸部疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が6月以上の医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が6月以上の生活規制を必要とする程度のもの
-------------------	--

特別措置を希望する場合は、出願時に「身体障害者受験特別措置申請書」（受験票内（別冊）に折り込まれている。）等を提出してください。大学入試センターで審査の上、特別措置を決定します。

日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定や他の特別措置との関係から特別措置として申請することが必要ですので注意してください。

なお、出願締切後に申請した場合は、申請内容によっては対応が直ちにできないものがあるため、特別措置が認められないこともありますので十分注意してください。

9 受験に当たっての主な注意事項

(1) 試験当日の注意事項

- ア 試験場は、受験票で指定しますので、指定された試験場で受験してください。
指定された試験場以外での受験は認められません。
- イ 受験票及び写真票は、試験当日必ず持参してください。
- ウ 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
遅刻の理由が事故等で、追試験の受験を希望する場合は、係員に申し出てください。（27ページ参照）
- エ 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止します。

(2) 試験時間中の注意事項

- ア 解答用紙の所定欄に受験番号、氏名、試験場コード、解答科目等を監督者の指示に従い、必ずマーク、記入してください。
受験番号又は解答科目等を正しくマークしていない場合は、採点できないことがあります。
- イ 解答には、必ず「黒鉛筆（H、F、HBのいずれか）」「プラスチック製の消しゴム」を使用してください。
「H、F、HBの黒鉛筆以外のもの」及び「シャープペンシルなど」を使用して解答した場合には、解答が読み取れないおそれがありますので、使用しないでください。
また、和歌、格言等が印刷されている鉛筆等も使用できません。
- ウ 「定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）」「コンパス」「そろばん」「電卓」等の補助具は使用できません。
- エ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。

(3) 試験終了時の注意事項

「解答やめ。鉛筆を置いてください。」と指示があった際は、直ちに解答をやめてください。この指示があった後は、いかなる理由があっても解答用紙の修正、加筆等は認められません。

(注) ここに記載した事項以外にも注意が必要な事項がありますので、受験票を送付する際同封する「受験上の注意」をよく読んでおいてください。

10 大学入試センター試験において、各選択科目間に著しい得点差が生じた場合の取扱い

(1) 試験の実施結果により各受験者の素点を調整すること（以下「得点調整」という）は、原則として行いません。

ただし、大学入試センター試験の本試験の実施結果において、万一、「社会」と「理科」の各選択科目間（ただし、「現代社会」と「理科I」については、対象としない。）に極端な素点の差（平均点で30点程度の差を目安とする。）が生じ、これが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合には、大学入試センターにおいて、大学入試センター試験を利用する大学関係者、学識経験者等を構成員とする組織の審議を経て、適切な得点調整を行うことがあります。

(2) 万一得点調整を行うこととなった場合には、平成8年1月20日(土)までに、調整の対象となる選択科目名及びその科目の素点と調整後の得点の換算表等を新聞等を通じて発表します。

(3) 調整方式については、調整後の得点が受験者の学力を良く反映したものとなるよう、回帰得点の分布に基づく「等百分位点法」という方式を用います。

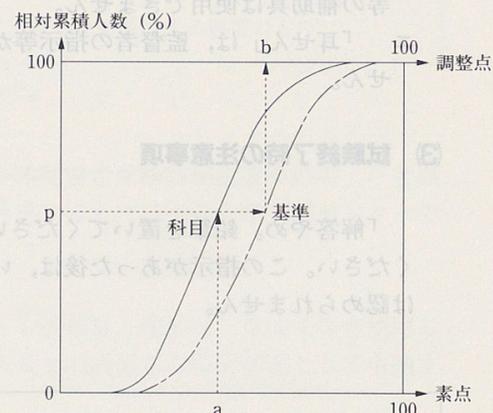
〔参考〕

回帰得点の分布に基づく「等百分位点法」について

対象とする教科の各科目について、科目素点の相対累積人数（科目百分位）を算定するとともに、他教科の得点も総合した基準点の相対累積人数（基準百分位）を算定し、科目素点をその（科目）百分位に最も近い（基準）百分位を持つ基準点に変換し、これを調整点とする方法である（右図）。

例えば、素点がa点以下の人数の割合がp%であり、基準点がb点以下の人数の割合も同じくp%である場合、素点a点を調整点b点に変換する。

蓄積された過去のデータとこれまでの研究成果を利用して、対象教科の得点と他教科の得点との間の関係の回帰分析に基づき基準点を算出すれば、受験者の学力を相当程度反映させることができるとともに、等百分位点法によって素点はそれぞれに相応しい基準点にきめ細かく変換できる。



IV 大学入試センターへの問合せ、届出等

大学入試センターへの問合せ、届出等

次の①～⑥について、問い合わせ又は届出をする場合は、参照ページをよく読んで、間違いのないよう行ってください。

事由	問合せ、届出方法	参照ページ	
① 出願資格（証明書類）及び志願票等記入方法の問合せ	下記問合せ先電話		
② 検定料「納付書・領収証書」	誤記入又は未記入	速達郵便はがき ・はがきの表面に「納付書誤記入又は未記入届出」と朱書すること。	8ページ参照
	紛失	下記問合せ先電話	
③ 出願後の氏名、現住所、連絡電話番号の変更届出	速達郵便はがき ・はがきの表面に「……変更届出」と朱書すること。	15ページ参照	
④ 確認はがき不着届出	下記問合せ先電話	16ページ参照	
⑤ 私立大学用成績請求票追加発行申請	速達郵便（封筒） ・大学入試センターあての封筒の表面に「私立大学用成績請求票追加発行申請」と朱書すること。 ・返信用封筒（長形3号：縦23.5cm、横12cm、表面に現住所・氏名を記入し、770円分の切手「書留・速達料金を含む。」をはる。）を同封すること。	18ページ参照	
	速達郵便（封筒） ・大学入試センターあての封筒の表面に「受験票等再発行申請」と朱書すること。 ・返信用封筒（長形3号：縦23.5cm、横12cm、表面に現住所・氏名を記入し、770円分の切手「書留・速達料金を含む。」をはる。）を同封すること。 ・大学入試センター試験終了後は、写真と署名を必ず同封すること。		
⑥ 受験票等再発行申請	速達郵便（はがき） ・受験票等が届かない場合(不着)は、「はがき」で再発行申請すること。	18～19ページ参照	

届出・申請先 ⇒ 大学入試センター事業第一課
〒153 東京都目黒区駒場2丁目19番23号
問合せ先 ⇒ 電話 (03) 3465-8600
月曜日から金曜日9時30分～17時、祝日は除く。
電話による問い合わせは、原則として志願者本人が行うこと。

V 参考資料

1 高等学校等コード表

(1) 高等学校, 盲・聾・養護学校, 高等専門学校

Table listing educational institutions in Hokkaido, including national, public, and private schools, with columns for school name, address, and phone number.

Table listing educational institutions in Aomori, Iwate, Miyagi, and Ibaraki prefectures, including national, public, and private schools, with columns for school name, address, and phone number.

Table listing educational institutions in Aomori, Iwate, Miyagi, Fukushima, and Ibaraki prefectures. Includes columns for school name, type (e.g., 国立, 私立), and address/phone number.

Table listing educational institutions in Chiba, Tokyo, Kanagawa, Saitama, and Choshi prefectures. Includes columns for school name, type, and address/phone number.

Table listing educational institutions in Aomori Prefecture (青森県), including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for '私立 (高等学校)', '盲・聾・養護学校', and '公立 (高等学校)'.

Table listing educational institutions in Iwate Prefecture (岩手県), including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for '私立 (高等学校)', '盲・聾・養護学校', and '公立 (高等学校)'.

Table listing educational institutions in Tokyo (東京都), including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for '国立 (高等学校)', '盲・聾・養護学校', and '公立 (高等学校)'.

Table listing educational institutions in Chiba Prefecture (千葉県), including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for '私立 (高等学校)', '盲・聾・養護学校', and '公立 (高等学校)'.

Table of educational institutions in Kanagawa Prefecture, including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for '神奈川県' (Kanagawa Prefecture), '国立' (National), '公立' (Public), and '私立' (Private).

Table of educational institutions in Niigata Prefecture, including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for '新潟県' (Niigata Prefecture), '国立' (National), '公立' (Public), and '私立' (Private).

Table of educational institutions in Japan, including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for 滋賀県 (Shiga Prefecture) and 三重県 (Mie Prefecture).

Table of educational institutions in Japan, including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for 京都府 (Kyoto Prefecture) and 大阪府 (Osaka Prefecture).

Table of educational institutions in Hyogo Prefecture, categorized by school type (National, Private, Public, etc.) and region (Municipalities, Prefecture, etc.).

Table of educational institutions in Wakayama Prefecture, categorized by school type (National, Private, Public, etc.) and region (Municipalities, Prefecture, etc.).

Table listing educational institutions in various Japanese prefectures including Aomori, Iwate, Miyagi, Fukushima, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Saitama, Chiba, Tokyo, Kanagawa, Niigata, Toyama, Ishikawa, Fukui, Shiga, Kyoto, Osaka, Hyogo, Aichi, Gifu, Shizuoka, Mie, Shikoku, and Okinawa. Each entry includes the institution name, type (e.g., university, high school), and location details.

Table listing educational institutions in various Japanese prefectures including Yamaguchi, Tokushima, Kagawa, Ehime, Kochi, Fukuoka, Saga, Nagasaki, Kumamoto, Oita, Miyazaki, Kagoshima, and Okinawa. Each entry includes the institution name, type, and location details.

Table listing educational institutions in Kagoshima Prefecture, including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for '盲・聾・養護学校' and '長崎県'.

Table listing educational institutions in Miyazaki Prefecture, including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for '盲・聾・養護学校' and '宮崎県'.

Table listing educational institutions in Okinawa Prefecture, including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for '盲・聾・養護学校' and '沖縄県'.

Table listing educational institutions in Kagoshima Prefecture, including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for '盲・聾・養護学校' and '鹿児島県'.

Table listing educational institutions in Kagoshima Prefecture, including names, addresses, and phone numbers. Includes sections for '盲・聾・養護学校' and '鹿児島県'.

ほ北山 47117J 北工業 47126H 北農林 47135G ま前原 47112H 真和志 47107A み美里 47146B 美工業 47129B 宮古工業 47130F 宮古農林 47136E も本部 47116A	や八重山 47121G 八重山商工 47138A 八重山農林 47137C よ陽明 47147A 与勝 47148J 読美谷 47111K (盲・聾・養護学校)	沖繩高等養護 47463A 鏡が丘養護 47453D し島尻養護 47457G な名護養護 47456J に西崎養護 47461E み美咲養護 47455A も森古養護 47458E や八重山養護 47462C や八重山養護 47460G	私立 (高等学校) お沖繩尚学 47501H 沖繩女子短期大学附 47504B 属 こ興南 47503D し昭和薬科大学附属 47505A 上記以外の高等学校等 47999D
--	--	---	--

(2) 大学入学資格検定, 外国の学校等, 文部大臣の指定, 認定及び在外教育施設

大 検 51000K	「大検」とは, 大学入学資格検定規程 (昭和26年文部省令第13号) により文部大臣が行う大学入学資格検定に合格した者及び平成8年3月31日までに合格見込みの者
外 国 52000E	「外国」とは, 外国において, 学校教育における12年の課程を修了した者及び平成8年3月31日までに修了見込みの者, 又はこれらに準ずる者で文部大臣の指定したもの
指 定 53000A	「指定」とは, 文部大臣の指定した者
認 定 54000F	「認定」とは, その他大学において, 相当の年齢に達し, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
在外施設 55000A	「在外施設」とは, 文部大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成8年3月31日までに修了見込みの者

2 平成8年度大学入試センター試験利用大学入学者 選抜実施日程

(1) 国公立大学

入学者選抜要項発表	平成7年 7月31日(月)まで
募集要項発表	12月15日(金)まで
推薦入学(大学入試センター試験を課さない場合)の結果発表(実施大学だけ)	平成8年 1月21日(日)まで
出 願 受 付	1月22日(月)から 1月31日(水)まで
2段階選抜(A日程, B日程, C日程群及び前期日程)と推薦入学(大学入試センター試験を課す場合)の結果発表(実施大学だけ)	2月10日(土)まで
A日程・前期日程の国公立大学が試験実施	2月25日(日)から
2段階選抜(後期日程)の結果発表(実施大学だけ)	3月2日(土)まで
B日程の国公立大学が試験実施	3月5日(火)以降
C日程群の公立大学が試験実施	3月8日(金)以降
前期日程の国公立大学が合格者発表	3月6日(水)から 3月10日(日)まで
後期日程の国公立大学が試験実施	3月12日(火)以降
A日程の国公立大学が合格者発表	3月6日(水)から 3月23日(土)まで
B日程・後期日程の国公立大学及びC日程群の公立大学が合格者発表	3月18日(月)から 3月23日(土)まで

- (注) 1 国立大学の試験実施期日については, 例外的取り扱いも認められているので, 各大学の募集要項等で確かめてください。
2 公立大学の実施日程は, 一部の公立大学においては上表と異なる日程があるので注意してください。
3 私立の産業医科大学の実施日程は, 国立大学とほぼ同じです。
4 2段階選抜(後期日程)の結果の発表期日については, 大学によっては, 上表と異なる場合があるので, 各大学の募集要項等で確かめてください。

(2) 私立大学

大学入試センター試験を利用する私立大学の入学者選抜の実施日程については, 大学入試センター試験の実施前に出願受付を行う大学や2月以降に出願受付を行う大学など様々です。それぞれの実施日程は, 各大学の募集要項等で確かめてください。

3 平成8年度大学入試センター試験利用大学一覧

大学入試センター試験を利用する各大学の入学者選抜試験等についての問い合わせ先は、次表のとおりです。

〔国立大学95大学〕(全大学・学部が利用)

大学名	所在地	電話番号 (内線番号)	
北海道大学	〒060 札幌市北区北8条西5丁目	011-716-2111 (3961~2)	
北海道教育大学	札幌校	〒002 札幌市北区あいの里5条3丁目1番5号	011-778-8811 (309・310)
	函館校	〒040 函館市八幡町1番2号	0138-41-1121 (218~220)
	旭川校	〒070 旭川市北門町9丁目	0166-51-6151 (220~2・256)
	釧路校	〒085 釧路市城山1丁目15番55号	0154-41-6161 (200・235)
	岩見沢校	〒068 岩見沢市緑が丘2丁目34番地の1	0126-22-1470 (226~7)
室蘭工業大学	〒050 室蘭市水元町27番1号	0143-44-4181 (2484)	
小樽商科大学	〒047 小樽市緑3丁目5番21号	0134-23-1101 (537)	
帯広畜産大学	〒080 帯広市稲田町西2線11番地	0155-49-5321	
旭川医科大学	〒078 旭川市西神楽4線5号3-11	0166-65-2111 (2214)	
北見工業大学	〒090 北見市公園町165番地	0157-24-1010 (247)	
弘前大学	〒036 弘前市文京町1	0172-36-2111 (2392~3)	
岩手大学	〒020 盛岡市上田3丁目18番8号	0196-21-6064	
東北大学	〒980-77 仙台市青葉区片平2丁目1番1号	022-217-4859	
宮城教育大学	〒980 仙台市青葉区荒巻字青葉	022-214-3334	
秋田大学	〒010 秋田市手形学園町1番1号	0188-33-5261 (2256)	
山形大学	〒990 山形市小白川町1丁目4-12	0236-28-4141	
福島大学	〒960-12 福島市松川町浅川直道2番地	0245-48-5151 (2266~7)	
茨城大学	〒310 水戸市文京2丁目1番1号	0292-26-1621 (8064)	
図書館情報大学	〒305 つくば市春日1丁目2番地	0298-52-0511 (235~6)	
筑波大学	〒305 つくば市天王台1丁目1番地の1	0298-53-6007	
宇都宮大学	〒321 宇都宮市峰町350番地	0286-49-5112	
群馬大学	〒371 前橋市荒牧町4丁目2番地	0272-20-7149・7150	
埼玉大学	〒338 浦和市下大久保255	048-858-3036	
千葉大学	〒263 千葉市稲毛区弥生町1番33号	043-251-1111 (2183)	
東京大学	〒113 文京区本郷7丁目3番1号	03-3812-2111 (2083)	
東京医科歯科大学	〒113 文京区湯島1丁目5番45号	03-3813-6111 (2256)	
東京外国語大学	〒114 北区西ヶ原4丁目51番21号	03-5974-3187	
東京学芸大学	〒184 小金井市貫井北町4丁目1-1	0423-25-2111 (2254・2268)	
東京農工大学	〒183 府中市晴見町3丁目8-1	0423-64-3311 (539)	
東京芸術大学	〒110 台東区上野公園12-8	03-5685-7536	
東京工業大学	〒152 目黒区大岡山2丁目12番1号	03-3726-1111 (2066~7)	
東京商船大学	〒135 江東区越中島2丁目1番6号	03-5245-7345	

大学名	所在地	電話番号 (内線番号)
東京水産大学	〒108 港区港南4丁目5番7号	03-5463-0510
お茶の水女子大学	〒112 文京区大塚2丁目1番1号	03-3943-3151 (291~2)
電気通信大学	〒182 調布市調布ヶ丘1丁目5番地1	0424-83-2161 (2544~5)
一橋大学	〒186 国立市中2-1	0425-72-1101 (2322~3)
横浜国立大学	〒240 横浜市保土ヶ谷区常盤台156	045-335-1451 (2045・2345)
新潟大学	〒950-21 新潟市五十嵐二の町8050番地	025-262-6098 (6079)
長岡技術科学大学	〒940-21 長岡市上富岡町1603-1	0258-46-6000 (2179)
上越教育大学	〒943 上越市山屋敷町1番地	0255-22-2411 (293~4)
富山大学	〒930 富山市五福3190番地	0764-41-1271 (2497・2696)
富山医科薬科大学	〒930-01 富山市杉谷2630番地	0764-34-2281 (2148~9)
金沢大学	〒920-11 金沢市角間町	0762-64-5175~8
福井大学	〒910 福井市文京3丁目9番1号	0776-27-9850
福井医科大学	〒910-11 福井県吉田郡松岡町下合月23-3	0776-61-3111 (2150)
山梨大学	〒400 甲府市武田4丁目4-37	0552-20-8046
山梨医科大学	〒409-38 山梨県中巨摩郡玉穂町下河東1110番地	0552-73-1111 (2097)
信州大学	〒390 松本市旭3丁目1番1号	0263-35-4600 (2274)
岐阜大学	〒501-11 岐阜市柳戸1番1号	058-293-2156~7
静岡大学	〒422 静岡市大谷836	054-238-4464~5
浜松医科大学	〒431-31 浜松市半田町3600番地	053-435-2205
名古屋大学	〒464-01 名古屋市千種区不老町	052-789-2183
愛知教育大学	〒448 刈谷市井ヶ谷町広沢1	0566-36-3111 (279・280)
名古屋工業大学	〒466 名古屋市昭和区御器所町	052-735-5082~3
豊橋技術科学大学	〒441 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1	0532-47-0111 (333)
三重大学	〒514 津市上浜町1515	0592-31-9063
滋賀大学	〒522 彦根市馬場1丁目1-1	0749-27-1022 (260)
滋賀医科大学	〒520-21 大津市瀬田月輪町	0775-48-2071
京都大学	〒606-01 京都市左京区吉田本町	075-753-2523
京都教育大学	〒612 京都市伏見区深草藤森町1	075-641-9281 (270~1)
京都工芸繊維大学	〒606 京都市左京区松ヶ崎橋上町	075-724-7162
大阪大学	〒565 吹田市山田丘1-1	06-879-7098
大阪外国語大学	〒562 箕面市粟生間谷東8-1-1	0727-30-5111 (5066)
大阪教育大学	〒582 柏原市旭ヶ丘4-698-1	0729-76-3211 (2561~3)
兵庫教育大学	〒673-14 兵庫県加東郡社町下久米942-1	0795-44-2067
神戸大学	〒657 神戸市灘区六甲台町1-1	078-803-0117
神戸商船大学	〒658 神戸市東灘区深江南町5-1-1	078-431-6225
奈良教育大学	〒630 奈良市高畑町	0742-27-9126
奈良女子大学	〒630 奈良市北魚屋東町	0742-20-3236
和歌山大学	〒640 和歌山市栄谷930	0734-54-0361 (2415~6)
鳥取大学	〒680 鳥取市湖山町南4丁目101	0857-31-5061

大 学 名	所 在 地	電話番号 (内線番号)
島 根 大 学	〒690 松江市西川津町1060	0852-32-6073
島 根 医 科 大 学	〒693 出雲市塩治町89-1	0853-23-2111 (2167)
岡 山 大 学	〒700 岡山市津島中3-1-1	086-252-1111 (7191~4)
広 島 大 学	〒739 東広島市鏡山1丁目4番5号	0824-24-6175
山 口 大 学	〒753 山口市大字吉田1677の1	0839-22-6111 (278)
徳 島 大 学	〒770 徳島市新蔵町2丁目24	0886-56-7091
鳴 門 教 育 大 学	〒772 鳴門市鳴門町高島	0886-87-1311 (271~2)
香 川 大 学	〒760 高松市幸町1番1号	0878-36-1641
香 川 医 科 大 学	〒761-07香川県木田郡三木町大字池戸1750-1	0878-98-5111 (2253)
愛 媛 大 学	〒790 松山市文京町3番	0899-24-7111 (2189)
高 知 大 学	〒780 高知市曙町2丁目5-1	0888-44-0111 (8154)
高 知 医 科 大 学	〒783 南国市岡豊町小蓮	0888-66-5811 (2541)
福 岡 教 育 大 学	〒811-41宗像市大字赤間729番地の1	0940-35-1235
九 州 大 学	〒812-81福岡市東区箱崎6-10-1	092-641-1101 (2341~2)
九州芸術工科大学	〒815 福岡市南区塩原4丁目9-1	092-553-4419
九州工業大学	〒804 北九州市戸畑区仙水町1-1	093-884-3056
佐 賀 大 学	〒840 佐賀市本庄町1	0952-24-5191 (2177)
佐 賀 医 科 大 学	〒849 佐賀市鍋島5丁目1番1号	0952-31-6511 (3130~1)
長 崎 大 学	〒852 長崎市文教町1-14	0958-47-1111 (2220~1)
熊 本 大 学	〒860 熊本市黒髪2丁目40番1号	096-342-2146
大 分 大 学	〒870-11大分市大字且野原700番地	0975-69-3311 (259)
大 分 医 科 大 学	〒879-55大分県大分郡挾間町医大ヶ丘1丁目1番地	0975-86-5540~1
宮 崎 大 学	〒889-21宮崎市学園木花台西1丁目1番地	0985-58-2811 (2540~1)
宮 崎 医 科 大 学	〒889-16宮崎県宮崎郡清武町大字木原5200	0985-85-1510 (2078)
鹿 児 島 大 学	〒890 鹿児島市郡元1丁目21番24号	0992-85-7355
鹿 屋 体 育 大 学	〒891-23鹿屋市白水町1番地	0994-46-4111 (281~2)
琉 球 大 学	〒903-01沖縄県中頭郡西原町字千原1	098-895-2221 (2117)

〔公立大学52大学〕(全大学・学部が利用)

大 学 名	所 在 地	電話番号 (内線番号)
釧 路 公 立 大 学	〒085 釧路市芦野4丁目1番1号	0154-37-3211
札 幌 医 科 大 学	〒060 札幌市中央区南1条西17丁目	011-611-2111 (2154)
青 森 公 立 大 学	〒030-01青森市合子沢字山崎153-4	0177-64-1555
会 津 大 学	〒965-80会津若松市一箕町大字鶴賀字上居合90番地	0242-37-2600
福島県立医科大学	〒960-12福島市光が丘1番地	0245-48-2111 (2043)
茨城県立医療大学	〒300-03茨城県稲敷郡阿見町阿見4669-2	0298-88-4000 (3132・3134)
群馬県立女子大学	〒370-11群馬県佐波郡玉村町上之手1395番1	0270-65-8511 (209)
高 崎 経 済 大 学	〒370 高崎市上並榎町1300	0273-43-5417 (381~2)
東 京 都 立 大 学	〒192-03八王子市南大沢1丁目1番地	0426-77-1111 (2213)

大 学 名	所 在 地	電話番号 (内線番号)
東京都立科学技術大学	〒191 日野市旭が丘6丁目6番地	0425-83-5111 (2142)
横 浜 市 立 大 学	〒236 横浜市金沢区瀬戸22番2号	045-787-2055
富 山 県 立 大 学	〒939-03富山県射水郡小杉町黒河5180	0766-56-7500
金 沢 美 術 工 芸 大 学	〒920 金沢市小立野5丁目11番1号	0762-62-3531 (225)
福 井 県 立 大 学	〒910-11福井県吉田郡松岡町兼定島4-1-1	0776-61-6000 (1020)
都 留 文 科 大 学	〒402 都留市田原3丁目8番1号	0554-43-4341 (210)
長 野 県 看 護 大 学	〒399-41駒ヶ根市赤穂1694番地	0265-81-5100 (1116)
岐 阜 薬 科 大 学	〒502 岐阜市三田洞東5丁目6-1	058-237-3931 (212)
静 岡 県 立 大 学	〒422 静岡市谷田52番1号	054-264-5007
愛 知 県 立 大 学	〒467 名古屋瑞穂区高田町3-28	052-851-2191 (205・298)
愛 知 県 立 看 護 大 学	〒463 名古屋市守山区大字上志段味字東谷2109-19	052-736-1401 (122)
愛 知 県 立 芸 術 大 学	〒480-11愛知県愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯1-1	0561-62-1180 (274)
名 古 屋 市 立 大 学	〒467 名古屋瑞穂区瑞穂町字川澄1	052-853-8020
滋 賀 県 立 大 学	〒522 彦根市八坂町2500番地	0749-28-8216~9
京 都 市 立 芸 術 大 学	〒610-11京都市西京区大枝沓掛町13-6	075-332-0701 (232)
京 都 府 立 大 学	〒606 京都市左京区下鴨半木町1番地	075-781-3131 (137)
京 都 府 立 医 科 大 学	〒602 京都市上京区河原町通広小路上る梶井町465	075-251-5227
大 阪 女 子 大 学	〒590 堺市大仙町2番1号	0722-22-4811 (215)
大 阪 市 立 大 学	〒558 大阪市住吉区杉本3-3-138	06-605-2131
大 阪 府 立 大 学	〒593 堺市学園町1番1号	0722-52-1161 (2785~6)
大 阪 府 立 看 護 大 学	〒583 羽曳野市はびきの3丁目7番30号	0729-50-2111 (1534)
神 戸 市 外 国 語 大 学	〒651-21神戸市西区学園東町9-1	078-794-8133~4
神 戸 商 科 大 学	〒651-21神戸市西区学園西町8丁目2-1	078-794-6161 (2213~4)
姫 路 工 業 大 学	〒671-22姫路市書写2167	0792-66-1661 (220~1)
兵 庫 県 立 看 護 大 学	〒673 明石市北王子町13-71	078-925-0860 (206)
奈 良 県 立 医 科 大 学	〒634 橿原市四条町840	07442-2-3051 (2213~4)
奈 良 県 立 商 科 大 学	〒630 奈良市船橋町10	0742-22-4978
和 歌 山 県 立 医 科 大 学	〒640 和歌山市九番丁27番地	0734-31-2151 (305)
岡 山 県 立 大 学	〒719-11総社市窪木111番地	0866-94-2111 (9161~3)
広 島 県 立 大 学	〒727 庄原市七塚町562	08247-4-1700
広 島 女 子 大 学	〒734 広島市南区宇品東1-1-71	082-251-9710
広 島 市 立 大 学	〒731-31広島市安佐南区沼田町大塚151番地5	082-830-1503
下 関 市 立 大 学	〒751 下関市大学町2丁目1番1号	0832-52-0289
山 口 女 子 大 学	〒753 山口市桜島3丁目2番1号	0839-28-0211 (110~1・119)
高 知 女 子 大 学	〒780 高知市永国寺町5番15号	0888-73-2156 (125・176)
北 九 州 大 学	〒802 北九州市小倉南区北方4丁目2番1号	093-962-4436 (275)
九 州 歯 科 大 学	〒803 北九州市小倉北区真鶴2丁目6番1号	093-582-1131 (409)
福 岡 県 立 大 学	〒825 田川市伊田4395	0947-42-2118 (224)
福 岡 女 子 大 学	〒813 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1	092-661-2411 (220)

大学名	所在地	電話番号 (内線番号)
長崎県立大学	〒858 佐世保市川下町123	0956-47-2191
熊本県立大学	〒862 熊本市月出3丁目1番100号	096-383-2929 (203)
宮崎公立大学	〒880 宮崎市船塚1丁目1番地2	0985-20-2000
沖縄県立芸術大学	〒903 那覇市首里当蔵町1-4	098-831-5080 (5080)

〔私立大学 122 大学 231 学部〕

大学・学部名等	所在地	電話番号 (内線番号)
北海道医療大学 薬学 看護福祉学 学部	〒061-02北海道石狩郡当別町金沢1757	01332-3-1211 (2172)
北海道工業大学	〒006 札幌市手稲区前田7条15丁目4番1号	011-681-2161 (327)
八戸大学	〒031 八戸市美保野13-98	0178-25-2711 (15~6)
八戸工業大学	〒031 八戸市大字妙字大開88番地1号	0178-25-3111 (2137)
石巻専修大学 経営学 工学部	〒986-80石巻市南境新水戸1番地	0225-22-7711
東北工業大学	〒982 仙台市太白区八木山香澄町35-1	022-229-1151
足利工業大学	〒326 足利市大前町268番地	0284-62-9982
白鷗大学 経営学 法学部	〒323 小山市大行寺1117	0285-22-1111 (530)
関東学院大学 経済学 法学部	〒373 太田市藤阿久200番地	0276-31-2711 (510・516)
上武大学 商学 情報学 学部	〒372 伊勢崎市戸谷塚町634-1 〒370-13群馬県多野郡新町270-1	0270-32-1011 0274-42-2828
跡見学園女子大学	〒352 新座市中野1-9-6	048-478-3333 (232)
駿河台大学 法学部 経済学 文化情報学 学部	〒357 飯能市阿須698	0429-72-1124
江戸川大学 社会学部	〒270-01流山市駒木474番地	0471-52-0661 (210)
神田外国語大学 (英米語学科)	〒261 千葉市美浜区若葉1-4-1	043-273-1233
淑徳大学 社会学部	〒260 千葉市中央区大蔵寺町200	043-265-6881
聖徳大学 人文学部	〒271 松戸市相模台531番地	0473-65-1111
清和大学 法学部	〒292 木更津市東太田3丁目4番5号	0438-30-5566
千葉工業大学 工学部 第一部	〒275 習志野市津田沼2丁目17-1	0474-78-0222
東成徳大学 人文学 学部	〒276 八千代市保品字中台谷2014番	0474-88-7111

大学・学部名等	所在地	電話番号 (内線番号)
亜細亜大学 経営学 経済学 国際関係学 学部	〒180 武蔵野市境5-24-10	0422-54-3111 (2285)
大妻女子大学 社会学部	〒206 多摩市唐木田2丁目7番地1	0423-72-9111 (409)
桜美林大学 文学部 経済学 国際学 学部	〒194-02町田市常盤町3758	0427-97-2661 (516)
北里大学 薬学部	〒108 港区白金5丁目9番1号	03-3444-6161 (3183)
共立薬科大学	〒105 港区芝公園1丁目5番30号	03-3434-6241
杏林大学 社会科学部	〒192 八王子市宮下町476番地	0426-91-0011 (2012)
慶應義塾大学 法学部	〒108 港区三田2丁目15-45 〒160 新宿区信濃町35	03-3453-4511 03-3353-1211
工学院大学 工学部 第一部	〒163 新宿区西新宿1丁目24番2号	03-3342-1211 (2231・2233)
国士館大学 政治経済学 工学部 法学部 社会学部	〒154 世田谷区世田谷4-28-1	03-5481-3211
昭和大学 薬学部	〒142 品川区旗の台1-5-8	03-3784-8022
昭和女子大学 文学部 生活科学部	〒154 世田谷区太子堂1-7	03-3411-5111 (2030)
杉野女子大学 家政学 学部	〒141 品川区上大崎4-6-19	03-3491-8151 (225)
拓殖大学 工学部	〒112 文京区小日向3-4-14	03-3947-2261 (1311)
多摩大学 経営情報学 学部	〒206 多摩市聖ヶ丘4-1-1	0423-37-7111
東京工科大学 工学部	〒192 八王子市片倉町1404-1	0426-37-2111
東薬科大学 薬学 生命科学 学部	〒192-03八王子市堀之内1432-1	0426-76-5111 (2640)
東理科大学 理学部 第一部 薬学部 第一部 工学部 第一部 基礎工学部 経営学 学部	〒162 新宿区神楽坂1-3 " " " " 〒278 野田市山崎2641 " " 〒346 久喜市下清久500番地	03-3260-4271 (1636) " " " " 0471-24-1501 (2013) " " " " 0480-21-7600 (512)
東邦大学 薬理学部	〒274 船橋市三山2-2-1	0474-72-9199
東洋大学 工学部	〒350 川越市大字鯨井字中野台2100	0492-31-1213
日本国際関係学 国際関係学 工学部 生産工学部	〒411 三島市文教町2丁目31番145号 〒101 千代田区神田駿河台1-8-14 〒275 習志野市泉町1-2-1	0559-86-5500 (209) 03-3259-0578 0474-74-2220・2224
日本歯科大学 歯学部	〒102 千代田区富士見1-9-20 〒951 新潟市浜浦町1-8	03-3261-8311 025-267-1500

大学・学部名等	所在地	電話番号 (内線番号)
大阪経済大学 国際語学部 大阪経済大学 国際語学部 大阪経済大学 国際語学部	〒564 吹田市岸部南2丁目36番1号	06-381-8434 (1143)
大阪経済大学 第一部 大阪経済大学 第一部	〒533 大阪市東淀川区大隅2丁目2番8号	06-328-2431 (255・257)
大阪工業大学 第一部 大阪工業大学 第一部	〒535 大阪市旭区大宮5丁目16番1号	06-954-4086
大阪国際大学 大阪国際大学	〒573-01枚方市杉3丁目50番1号	0720-58-1616 (1202)
大阪電気通信大学 大阪電気通信大学	〒572 寝屋川市初町18-8	0720-24-1131 (3220~1)
大阪薬科大学 大阪薬科大学	〒580 松原市河合2丁目10番65号	0723-37-3213
関西外国語大学 関西外国語大学	〒573 枚方市北片鉾町16-1	0720-56-9350
近畿理工学部 近畿理工学部 近畿理工学部 近畿理工学部 近畿理工学部	〒577 東大阪市小若江3-4-1 〒631 奈良市中町3327-204 〒649-64和歌山県那賀郡打田町西三谷930 〒739-21東広島市高屋うめの辺1番 〒820 飯塚市柏の森11の6	06-721-2332 (2187) 0742-43-1511 (2019) 0736-77-3888 (2019) 0824-34-7000 (151) 0948-22-5655 (160)
相愛大学 相愛大学	〒559 大阪市住之江区南港中4丁目4番1	06-612-5900 (301)
阪南大学 阪南大学	〒580 松原市天美東5丁目4番33号	0723-32-1224 (3312)
桃山学院大学 桃山学院大学	〒590-02和泉市まなび野1-1	0725-54-3131 (2150)
甲南大学 甲南大学	〒658 神戸市東灘区岡本8丁目9-1	078-431-4341 (2211)
神戸学院大学 神戸学院大学	〒651-21神戸市西区伊川谷町有瀬518	078-974-1551 (2170~3)
神戸国際大学 神戸国際大学	〒655 神戸市垂水区学が丘5丁目1番1号	078-709-3851 (216)
神戸松蔭女子学院大学 神戸松蔭女子学院大学	〒657 神戸市灘区篠原伯母野山町1-2-1	078-882-6123
神戸親和女子大学 神戸親和女子大学	〒651-11神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13番1号	078-591-1651 (222)
兵庫経済情報学部 兵庫経済情報学部	〒675-01加古川市平岡町新在家2301番地	0794-27-5111 (413)
流通科学大学 流通科学大学	〒651-21神戸市西区学園西町3丁目1番	078-794-3557 (6210)
岡山理科大学 岡山理科大学	〒700 岡山市理大町1-1	086-252-3161 (2225)

大学・学部名等	所在地	電話番号 (内線番号)
吉備国際大学 吉備国際大学	〒716 高梁市伊賀町8番地	0866-22-3517 (1120)
作陽音楽大学 作陽音楽大学	〒708 津山市八出1334-1	0868-24-1811 (127・129)
山陽学園大学 山陽学園大学	〒703 岡山市平井1丁目14-1	086-272-4024
美作女子大学 美作女子大学	〒708 津山市上河原32	0868-22-7718 (110)
呉社会情報学部 呉社会情報学部	〒724-07呉市郷原町2411-26	0823-70-3300 (5123)
広島経済大学 広島経済大学	〒731-01広島市安佐南区祇園5丁目37番1号	082-871-1000 (224)
広島工業大学 広島工業大学	〒731-51広島市佐伯区三宅2丁目1-1	0829-21-3121 (256)
山口東京理科大学 山口東京理科大学	〒756 小野田市大学通1丁目1番1号	0836-88-3500 (303)
松山大学 松山大学	〒790 松山市文京町4番地2	0899-25-7111 (318)
松山東雲女子大学 松山東雲女子大学	〒790 松山市桑原3丁目2番1号	0899-31-6211 (602)
九州共立大学 九州共立大学	〒807 北九州市八幡西区自由ヶ丘1番8号	093-691-3331 (256)
九州国際大学 九州国際大学	〒805 北九州市八幡東区枝光5丁目9番1号 〒805 北九州市八幡東区平野1丁目6番1号	093-671-8916 093-662-8302
九州女子大学 九州女子大学	〒807 北九州市八幡西区自由ヶ丘1番1号	093-691-3331 (518)
久留米大学 久留米大学	〒830 久留米市御井町1635	0942-44-2160
産業医科大学 産業医科大学	〒807 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1	093-691-7295
西日本工業大学 西日本工業大学	〒800-03福岡県京都郡荏田町新津1633	09302-3-1491
福岡工業大学 福岡工業大学	〒811-02福岡市東区和白東3-30-1	092-606-3131 (2231~2)
長崎総合科学大学 長崎総合科学大学	〒851-01長崎市網場町536	0958-38-5121
九州東海大学 九州東海大学	〒862 熊本市渡鹿9-1-1 〒869-14熊本県阿蘇郡長陽村河陽	096-382-1141 (1508)
熊本学園大学 熊本学園大学	〒862 熊本市大江2-5-1	096-364-5161 (1145)
熊本工業大学 熊本工業大学	〒860 熊本市池田4-22-1	096-326-3111 (1415)
宮崎国際大学 宮崎国際大学	〒889-16宮崎県宮崎郡清武町加納1405番地	0985-85-5931 (512)



非売品

大学入試センター

平成8年度大学入学者選抜大学入試センター試験

志願票 〔提出用〕

① 高等学校等コード
(「高等学校等コード表」により記入)

2							
1	2	3	4	5	6	7	

出身学校名

高等学校
学 校

② 身体障害者
受験特別措置

希¹望

8

高等学校記入欄

③ 整理番号
(高等学校単位に一連番
号を右につめて記入)

9	10	11	12

④ 受験教科数

1
2教科以下受験

13

⑤ カタカナ記入(姓と名の間は、1コマをあげ、濁点及び半濁点は1コマとする。)

氏

14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		

⑥ 漢字等記入(かい書で丁寧に記入すること。)

名

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

⑦ 性別

男	女
1	2

52

⑧ 生 年 月 日

年号	年	月	日
M明治	T大正	S昭和	
53	54	55	56
57	58	59	

⑨ 連絡電話番号
(自宅、下宿、寮等)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

出 願 資 格															
高等学校卒業者(卒業見込者を含む。)															
⑩ 課 程															
⑪ 学 科															
⑫ 卒業見込・卒業の別															
⑬ 卒業した年															
⑭ 高等学校卒業者以外															
1 全日制	2 定時制	3 通信制	1 普通科	2 理数科	3 農学科	4 工業科	5 商業科	6 1以外の学科	1 卒業見込	2 卒業	1 外国の学校等	2 在外教育施設	3 文部大臣の指定した者	4 大資格検定	5 高専その他
75			76						77	78	79			80	

現 住 所

〔記入しないこと。〕
〔高等学校等卒業見込者(通信制課程を除く。)は、

漢字等
記 入

⑮ (郵便番号) (都道府県名) (郡・市名)

			-		
--	--	--	---	--	--

(区・町村名) (町・丁目・番地・団地・棟・号名) (方)

⑯ 都道府県名

⑰ カタカナ・数字等記入

町・丁目・番地・団地・棟・号・方等名

(1コマに1字ずつ記入し、濁点及び半濁点は1コマとして使用する。)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

別冊子試験問題の配付希望

⑰ 数 学	⑱ 外国語
工業数理	簿記会計・II
ドイツ語	フランス語
1	2
176	177

受 験 希 望 教 科 ・ 科 目

⑲ 国 語	⑳ 社 会					㉑ 数 学		㉒ 理 科					㉓ 外国語
	倫政治・経済	日 本 史	世 界 史	地 理	現 代 社 会	数 学 I	数 学 II	物 理	地 理	化 学	生 物	英 語	
1	1	2	3	4	5	1	1	1	2	1	2	1	
178			179			180	181	182		183	184	185	

10月25日以降の消しで郵送されたものは受理しないの注意してください。折らずに封筒に入れてください。

(注) 記入に当たっては、まず10~11ページの記入上の注意及び12ページの志願票の記入例を参照し、13ページの「志願票控」に記入して見て誤りがないことを確認してから記入してください。

※ 検定料の「納付書・領収証書」のはり付け欄

納付書・領収証書（領収日付印のあるもの）の裏面(全面)に「のり」を付けて、はがれないようにはり付けてください。

見本〔記入例〕

(注意) 検定料を納付せずに出願しても、受理しません。

検定料納付方法は
7～9 ページ参照

入学志願者本人の氏名
を記入してください。
フリガナも必ず記入し
てください。

納付書・領収証書		国庫金		
(納入者) No.7000000 ※ 現住所 〒193 東京都八王子市千人町5丁目19-23 青葉ハイムA棟3号室山田三郎方 ※ フリガナ <u>アオ</u> <u>バ</u> <u>カオル</u> 氏名 <u>青葉 薫</u> 殿 ※ 高等学校等コード 134406		平成7年度	国立学校特別会計(0254)	文部省所管
		取扱庁名 大学入試センター (55300)		
		授業料及入学検定料	授業料及入学検定料	入学科及検定料
		納付金額	万 千 百 十 円	
		¥	1 5 0 0 0	
注意 1. 納付金額を納付するときは、※印のところを明りょうに記入し、納付場所に納付して下さい。なお、高等学校等コードは、受験案内に記載されている高等学校等コード表により記入して下さい。 2. 納付期限後に納付することはできません。 3. 納付したときは、必ず領収証書を受け取して下さい。		納付目的 大学入試センター試験検定料 (3教科以上受験用) 納付期限 平成7年10月24日限り 納付場所 日本銀行本店、支店、代理店 又は歳入代理店 郵便局	上記の金額を 領収しました。 (領収日付印) 	
◎ この納付書は、3枚1組の複写式となっていますから、3枚とも納付場所に提出して下さい。				

(注) 受験する教科数によって検定料の納付金額が異なります。

- 3教科以上を受験する場合は、3教科以上受験用（納付金額15,000円）の「納付書・領収証書」をはり付けてください。
 - 2教科以下を受験する場合は、2教科以下受験用（納付金額 9,500円）の「納付書・領収証書」をはり付けてください。
- 出願が受理された後は、受験教科数を変更することができないので十分注意してください。

郵便局の窓口で書留扱いにして送付してください。
郵便ポストに投函してはいけません。
(「書留郵便物受領証」を保管しておいてください。)

100-□□

東京都千代田区丸の内二丁目七番二号
東京中央郵便局留置

大学入試センター 事業第一課 行

書留

大学入試センター試験
出願書類 在中

切手 550 円
をはり付けてください。
(50gまで)

書留引受番号

志願者	住所	〒
	氏名	
	出願資格 (該当する資格を○で 囲んでください。)	高校卒業・大検・外国・指定・認定・在外施設・高専3年

(高等学校等卒業見込者は、高等学校等を経由して出願することになっている)
ので、この封筒を使用して個人で提出してはいけません。

次の書類が封入されているか確認の上、郵送してください。

平成 8 年度大学入試センター試験志願票・検定料納付済の「納付書・領収証書」 (志願票の裏面の所定欄にはり付けてください。)	
出願資格証明書類	高等学校卒業証明書 又は 高等学校以外の学校等の修了(見込)証明書
	大学入学資格検定合格証書を複写(コピー)したもの又は合格証明書(大学入学資格検定合格者) 又は 平成 7 年度大学入学資格検定受検票を複写(コピー)したもの等(大学入学資格検定合格見込みの者)
志願者の提出書類 身体に障害のある入学	身体障害者受験特別措置申請書 及び 医師の診断書(詳細は「受験案内(別冊)」参照)

(注) この封筒は 1 名分のみとし、2 名分以上を封入しないでください。

納付書・領収証書

国庫金

(納入者)	No. 7043468
※ 現住所 〒	
※ フリガナ	
氏名	殿
※ 高等学校等コード	

注意

1. 納付金額を納付するときは、※印のところを明りょうに記入し、納付場所に納付して下さい。なお、高等学校等コードは、受験案内に記載されている高等学校等コード表により記入して下さい。
2. 納付期限後に納付することはできません。
3. 納付したときは、必ず領収証書を受け取って下さい。

平成7年度	国立学校特別会計(0254)	文部省所管
取扱庁名 大学入試センター		(55300)
授業料及入学検定料	授業料及入学検定料	入学料及検定料
納付金額	万 千	百 十 円
¥ 1 5		0 0 0
納付目的	大学入試センター試験検定料 (3教科以上受験用)	
納付期限	平成7年10月24日限り	
納付場所	日本銀行本店、支店、代理店 又は歳入代理店 郵便局	
	上記の金額を 領収しました。 (領収日付印)	

◎ この納付書は、3枚1組の複写式となっていますから、3枚とも納付場所に提出して下さい。

領 収 控

国庫金

(納入者) No. **7043468**

※ 現住所 〒

※ フリガナ

氏名

※ 高等学校等コード

平成7年度 国立学校特別会計(0254) 文部省所管

取扱庁名 大学入試センター (55300)

授業料及入学検定料 授業料及入学検定料 入学料及検定料

納付金額	¥	万	千	百	十	円
		1	5	0	0	0

納付目的 大学入試センター試験検定科
(3教科以上受験用)

納付期限 平成7年10月24日限り

上記の金額を
領収しました。

(領収日付印)

領収済通知書

国庫金

(納入者) No. **7043468**
 ※ 現住所 〒

※ フリガナ
 氏名

※ 高等学校等コード

あて先
 郵便番号 153
 所在地 東京都目黒区駒場2-19-23
 所属庁名及び
 歳入徴収官 **大学入試センター管理部長**

取りまとめ
 郵便局 〒152 東京都目黒区目黒本町1-15-16 **目黒郵便局**

平成7年度 国立学校特別会計(0254) 文部省所管

取扱庁名 大学入試センター (55300)

授業料及入学検定料 授業料及入学検定料 入学料及検定料

納付金額	万	千	百	十	円
	¥	1	5	0	0

納付目的 大学入試センター試験検定科
(3教科以上受験用)

納付期限 平成7年10月24日限り

上記の金額を
 領収しました。
 (領収日付印)

納付書・領収証書

国庫金

(納入者) No. **2043468**
 ※ 現住所 〒
 ※ フリガナ
 氏名 殿
 ※ 高等学校等コード

注意
 1. 納付金額を納付するときは、※印のところを明りょうに記入し、納付場所に納付して下さい。なお、高等学校等コードは、受験案内に記載されている高等学校等コード表により記入して下さい。
 2. 納付期限後に納付することはできません。
 3. 納付したときは、必ず領収証書を受け取って下さい。

平成7年度	国立学校特別会計(0254)	文部省所管
取扱庁名 大学入試センター		(55300)
授業料及入学検定料	授業料及入学検定料	入学料及検定料
納付金額	千 百 十 円	円
	¥ 9	5 0 0
納付目的	大学入試センター試験検定科 (2教科以下受験用)	上記の金額を領収しました。 (領収日付印)
納付期限	平成7年10月24日限り	
納付場所	日本銀行本店、支店、代理店 又は歳入代理店 郵便局	

◎ この納付書は、3枚1組の複写式となっていますから、3枚とも納付場所に提出して下さい。

領 収 控

国庫金

(納入者)

No. 2043468

※ 現住所 〒

※ フリガナ

氏 名

※ 高等学校等コード

平成7年度 国立学校特別会計(0254) 文部省所管

取扱庁名 大学入試センター (55300)

授業料及入学検定料 授業料及入学検定料 入学料及検定料

納付金額 ￥ 9 5 0 0

納付目的 大学入試センター試験検定料

(2教科以下受験用)

納付期限 平成7年10月24日限り

上記の金額を
領収しました。

(領収日付印)

領収済通知書

国庫金

(納入者) No. **2043468**

※ 現住所 〒

※ フリガナ

氏名

※ 高等学校等コード

あて先
郵便番号 153
所在地 東京都目黒区駒場2-19-23
所属庁名及び
歳入徴収官 **大学入試センター管理部長**

取りまとめ
郵便局 〒152 東京都目黒区目黒本町1-15-16 **目黒郵便局**

平成7年度	国立学校特別会計(0254)	文部省所管
取扱庁名 大学入試センター		(55300)
授業料及入学検定料	授業料及入学検定料	入学料及検定料
納付金額	千 百 十 円	円
¥ 9	5	00
納付目的	大学入試センター試験検定料 (2教科以下受験用)	上記の金額を 領収しました。
納付期限	平成7年10月24日限り	(領収日付印)